

指定演題・共催セミナー プログラム

 ON DEMAND : オンデマンド配信

第1日目 7月9日(木)

第2会場 (国立京都国際会館 1階 Room D)

リフレッシャーコース 1

9:00 ~ 10:00

座長：村田 寛明 (長崎大学大学院 麻酔集中治療医学)

RF1 抗血栓療法と神経ブロック：ガイドラインの改訂内容を中心に

演者：小川 寛 (山梨大学大学院 麻酔科学)

リフレッシャーコース 2

10:20 ~ 11:20

座長：岩下 成人 (滋賀医科大学 ペインクリニック科)

RF2 神経障害性疼痛薬物診療ガイドライン改訂第3版のポイント

演者：松田 陽一 (大阪大学大学院医学系研究科 麻酔・集中治療医学教室／
大阪大学医学部附属病院 疼痛医療センター／
大阪大学医学部附属病院 緩和医療センター)

ランチョンセミナー 1

11:40 ~ 12:40

[痛み治療に漢方を取り入れる：基本から学ぶペインクリニックでの活用法]

座長：渡邊 恵介 (奈良県立医科大学附属病院 ペインセンター 病院教授)

LS1-1 痛み治療×漢方 ―ペインクリニックでの基本戦略―

演者：木村 哲朗 (浜松医科大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科 講師)

共催：株式会社ツムラ

リフレッシャーコース 3

13:00 ~ 14:00

座長：橋本 龍也 (かものほし在宅クリニック)

RF3 緩和ケア薬物療法 はじめの一步

演者：橋口 さおり (聖マリアンナ医科大学緩和医療学)

リフレッシャーコース 4

14:20 ~ 15:20

座長：世良田 和幸 (刈野辺総合病院)

RF4 ペインクリニックにおける漢方診療の実際

演者：中西 美保 (滋賀医科大学 麻酔学講座)

リフレッシャーコース 5

15:40 ~ 16:40

座長：大西 佳子 (京都市立病院 緩和ケア科)

RF5 難治性疼痛に対する緩和的 IVR の役割

演者：西尾福 英之 (奈良県立医科大学 放射線診断・IVR学講座、緩和ケアセンター)

第1日目 7月9日(木)

第3会場 (国立京都国際会館 2階 Room B-1)

リフレresherコース 6

9:00 ~ 10:00

座長：安部 洋一郎 (NTT 東日本関東病院 ペインクリニック科)

RF6 診療ガイドラインを使いこなすための基礎知識：作成プロセスと実践的活用の要点

演者：境 徹也 (佐世保共済病院 ペインクリニック麻酔科)

リフレresherコース 7

10:20 ~ 11:20

座長：高橋 完 (金沢医科大学麻酔科学講座)

RF7 術後疼痛管理アップデート

演者：松田 愛 (京都府立医科大学 麻酔科学教室)

ランチョンセミナー 2

11:40 ~ 12:40

〔整形外科手術における術後痛の遷延化を防ぐー適切なペインマネジメントと集学的介入の実例ー〕

座長：安田 篤史 (帝京大学医学部 麻酔科学講座 主任教授)

LS2-1 脱・術後遷延痛 - 侵害受容性疼痛と痛覚変調性疼痛に対するアプローチの極意 -

演者：稲毛 一秀 (千葉大学大学院医学研究院 整形外科 助教／
千葉大学医学部附属病院 痛みセンター 副センター長)

LS2-2 整形外科術後遷延痛に挑む - 集学的ペインクリニック治療のススメ -

演者：松田 陽一 (大阪大学大学院医学系研究科 麻酔・集中治療医学教室 講師／
大阪大学医学部附属病院疼痛医療センター 副センター長)

共催：丸石製薬株式会社

リフレresherコース 8

13:00 ~ 14:00

座長：山口 敬介 (順天堂東京江東高齢者医療センター 麻酔科・ペインクリニック)

RF8 線維筋痛症の診療について分かりやすく解説 自験例 440 名のデータから

演者：西岡 健弥 (順天堂東京江東高齢者医療センター)

リフレresherコース 9

14:20 ~ 15:20

座長：里見 絵理子 (国立がん研究センター中央病院 緩和医療科)

RF9 がん患者・がんサバイバーに対する神経ブロックの位置づけ

演者：上野 博司 (パナソニック健康保険組合 松下記念病院 緩和ケア内科)

リフレresherコース 10

15:40 ~ 16:40

座長：小坂橋 俊哉 (東京歯科大学市川総合病院)

RF10 緩和ケアの実践ーペインクリニックが担う緩和ケアの最前線ー

演者：谷口 彩乃 (京都府立医科大学 麻酔科学教室)

第1日目 7月9日(木)

第4会場 (国立京都国際会館 2階 Room B-2)

リフレッシャーコース 11

9:00 ~ 10:00

座長：小幡 英章 (埼玉医科大学総合医療センター麻酔科)

RF11 下行性抑制系の基礎と臨床

演者：須藤 貴史 (群馬大学大学院 医学系研究科 麻酔神経科学)

リフレッシャーコース 12

10:20 ~ 11:20

座長：高橋 亜矢子 (大阪大学大学院医学系研究科麻酔・集中治療医学教室)

RF12 中枢性感作を再び考える

演者：河野 達郎 (千葉大学医学部附属病院 麻酔・疼痛・緩和医療科)

ランチョンセミナー 3

11:40 ~ 12:40

[オピオイド鎮痛薬の適正使用を再考する]

座長：飯田 宏樹 (岐阜大学名誉教授 中部国際医療センター 麻酔・疼痛・侵襲制御センター 統括センター長)

LS3-1 『非がん性慢性疼痛に対するオピオイド鎮痛薬処方ガイドライン』を紐解く

演者：山口 重樹 (獨協医科大学 麻酔科学講座 主任教授)

LS3-2 必要な患者・避けるべき患者・慎重に用いる患者の臨床判断・大学病院とクリニックの経験から

演者：大岩 彩乃 (あびこ痛みのクリニック 院長)

東京慈恵会医科大学附属病院 ペインクリニック部 非常勤講師)

共催：塩野義製薬株式会社

リフレッシャーコース 13

13:00 ~ 14:00

座長：石川 慎一 (東邦大学医学部麻酔科学講座 / 東邦大学医療センター大森病院)

RF13 痛覚変調性疼痛とは—いま分かっていることを分かりやすく

演者：萩野 祐一 (香川大学医学部麻酔科学講座)

リフレッシャーコース 14

14:20 ~ 15:20

座長：松木 悠佳 (福井大学学術研究院医学系部門医学領域器官制御医学講座 麻酔・蘇生学分野)

RF14 ペインクリニック領域へのAI導入

演者：福井 聖 (愛知医科大学痛み医療開発寄附講座)

リフレッシャーコース 15

15:40 ~ 16:40

座長：山崎 光章 (富山西総合病院)

RF15 痛みと睡眠の科学

演者：南雲 康行 (国立がん研究センター研究所 がん患者病態生理研究ユニット)

第2日目 7月10日金

第1会場（国立京都国際会館 2階 Room A）

会長講演

8:40～9:00



座長：細川 豊史（株式会社 GYOTEN）

PL 私が見た痛み

演者：天谷 文昌（京都府立医科大学 麻酔科学教室）

教育講演 1

9:10～10:10



座長：山蔭 道明（札幌医科大学医学部麻酔科学講座）

EL1 麻酔科専門研修における痛み診療の意義

演者：杉浦 健之（名古屋市立大学大学院医学研究科 麻酔科学・集中治療医学分野／
名古屋市立大学病院 いたみセンター）

特別講演 1

10:20～11:20



座長：佐和 貞治（京都府立医科大学）

SL1 江戸時代の患者と医師

演者：磯田 道史（国際日本文化研究センター）

神経障害性疼痛薬物診療ガイドライン作成ワーキンググループ企画

11:30～12:30

〔神経障害性疼痛薬物療法ガイドライン第3版 ― 改訂のポイント〕

座長：渡邊 恵介（奈良県立医科大学附属病院 ペインセンター）
岩下 成人（滋賀医科大学附属病院 ペインクリニック科）

NP-1 神経障害性疼痛の総論 update

演者：住谷 昌彦（東京大学医学部附属病院緩和ケア診療部／
東京大学大学院医学系研究科疼痛・緩和病態医科学講座）

NP-2 薬物療法アルゴリズム改訂の経緯とポイントについて

演者：松田 陽一（大阪大学大学院医学系研究科 麻酔・集中治療医学教室／
大阪大学医学部附属病院 疼痛医療センター／
大阪大学医学部附属病院 緩和医療センター）

NP-3 新設された薬物療法の項目について

演者：境 徹也（佐世保共済病院ペインクリニック麻酔科）

ランチョンセミナー 4

12:50～13:50

〔患者さんの満足度を考慮した疼痛治療〕

座長：山口 重樹（獨協医科大学 麻酔科学講座 主任教授）

LS4-1 腰椎椎間板ヘルニアの治療と神経障害性疼痛 ～新しいエビデンスの創出～

演者：鈴木 秀典（山口大学大学院医学系研究科 整形外科学 准教授）

共催：第一三共株式会社

座長：小幡 英章（埼玉医科大学総合医療センター麻酔科）

AL 急性痛から慢性痛への病態メカニズムの解明を目指して

演者：川真田 樹人（佐久総合病院・佐久医療センター）

理事会企画

16:20 ~ 17:50

[麻酔科の専門性とペインクリニック]

座長：山口 重樹（獨協医科大学）

山蔭 道明（札幌医科大学医学部麻酔科学講座）

BP-1 麻酔科医に求められるキャリア形成

演者：内田 寛治（東京大学大学院医学系研究科生体管理医学講座麻酔科学分野）

BP-2 ペインクリニックと麻酔科学

演者：山口 重樹（獨協医科大学）

BP-3 術後痛管理とペインクリニック

演者：川股 知之（和歌山県立医科大学）

BP-4 麻酔科医のキャリアの一つとしての集中治療 —その魅力と将来性—

演者：江木 盛時（京都大学麻酔科）

BP-5 サブスペシャルティの将来

演者：齊藤 光江（順天堂大学乳腺腫瘍学講座／日本専門医機構）

第2日目 7月10日金

第2会場（国立京都国際会館 1階 Room D）

シンポジウム 1

9:10～10:40



[Acute Pain Service と Transitional Pain Service を成功させるには]

座長：田中 聡（信州大学医学部麻酔蘇生学教室）

大槻 明広（鳥取大学医学部附属病院ペインクリニック外科）

SY1-1 術後遷延痛予防のために何ができるか？～強い術後急性痛を防ぐために

演者：矢部 充英（大阪公立大学大学院医学研究科麻酔科学講座）

SY1-2 岡山大学、三重大大学の経験を踏まえて新たな術後回診チームの取り組み

演者：松崎 孝（山口大学大学院医学系研究科 麻酔・蘇生学講座）

SY1-3 繋げよう術後疼痛管理 - 当院の試み

演者：原 厚子（順天堂大学医学部 麻酔科学・ペインクリニック講座）

SY1-4 APS・TPS 実装の壁 - 直面している課題と工夫

演者：伊東 久勝（富山大学麻酔科学講座）

シンポジウム 2

11:00～12:30



[脊髄刺激療法 (spinal cord stimulation : SCS) の未来は明るいのか否か？]

座長：立山 真吾（潤和会記念病院）

中川 雅之（NTT 東日本関東病院）

SY2-1 脊椎外科医が脊髄刺激療法を選ぶ理由

演者：加藤 裕幸（東海大学医学部基礎医学系医学教育学）

SY2-2 脊髄刺激療法（SCS）は神経機能の回復に寄与できるのか

演者：大岩 彩乃（東京慈恵会医科大学附属病院 麻酔科学講座 ペインクリニック部／あびこ痛みのクリニック）

SY2-3 ペインクリニックの専門性を活かした脊髄刺激療法

演者：萩原 信太郎（鹿児島大学麻酔科ペインクリニック）

SY2-4 脊髄刺激療法の未来は明るい！？～多様化する SCS デバイスにおける最適な選択とは～

演者：立山 真吾（潤和会記念病院 ペインクリニック科）

ランチョンセミナー 5

12:50～13:50

[ペインクリニックにおける SCS の位置づけ]

座長：西池 聡（釧路三慈会病院 麻酔科・ペインクリニック外科 副院長）

LS5-1 "最後の切り札" からの卒業 - 多様な視点で再考する SCS の適応と未来

演者：奥谷 博愛（兵庫医科大学病院 ペインクリニック部 講師）

共催：日本メドトロニック株式会社

[エビデンスが支える刺激プログラミングと未来構想]

座長：立山 真吾（一般財団法人 潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院 ペインクリニック科 部長）

SS1-1 Burst 刺激の現在地—エビデンスと今後の展望—

演者：荒川 恭佑（岡山大学学術研究院医療開発領域 麻酔科蘇生科 助教）

SS1-2 SCS プログラムの刺激設定・調整の必要性和教育体制

演者：伊達 久（仙台ペインクリニック 理事長）

共催：アボットメディカルジャパン合同会社

シンポジウム 3

16:20～17:50



[インターベンショナル痛み診療・拠点化にむけた取り組み]

座長：金井 昭文（北里大学医学部新世紀医療開発センター・疼痛学）

前田 倫（西宮市立中央病院）

SY3-1 がん疼痛に対する神経ブロックの拠点化～京都府での取り組み～

演者：山代 亜紀子（洛和会音羽病院 緩和ケア内科）

SY3-2 がんサバイバーに対する SCS ～適応があれば積極的に取り入れよう～

演者：高雄 由美子（兵庫医科大学病院ペインクリニック部）

SY3-3 がん疼痛におけるインターベンショナル治療の実績と教育・啓発活動

演者：服部 政治（医療法人徳洲会 中部徳洲会病院 疼痛治療科）

SY3-4 インターベンショナル治療の拠点化への取り組み

演者：中川 雅之（NTT 東日本関東病院）

第2日目 7月10日金

第3会場（国立京都国際会館 2階 Room B-1）

教育講演 2

9:10～10:10



座長：森 隆（大阪公立大学医学部附属病院 麻酔科・ペインクリニック科）

EL2 新しい小児の遺伝性疼痛疾患「小児四肢疼痛発作症」の臨床と病態

演者：高橋 勉（秋田大学小児科）

学術委員会企画

10:20～11:20

[知的財産に留意したプレゼンテーション法]

座長：住谷 昌彦（東京大学医学部附属病院緩和ケア診療部）

AP 知的財産に留意したプレゼンテーション法～著作権・肖像権・特許権・外為法・生成 AI

演者：小林 只（弘前大学医学研究科 総合地域医療推進学講座／
島根大学機能強化推進学系オープンイノベーション推進本部／
株式会社アカデミア研究開発支援）

教育講演 3

11:30～12:30



座長：山浦 健（九州大学大学院医学研究院 麻酔・蘇生学分野 教授）
天谷 文昌（京都府立医科大学麻酔科学教室 教授）

EL3 機能性身体症状（とくに慢性疼痛など）に対する臨床的アプローチ

演者：鈴木 富雄（大阪医科薬科大学総合診療医学教室 教授）

共催：HPV ワクチン予防接種 近畿北ブロック拠点

ランチョンセミナー 6

12:50～13:50

[神経障害性疼痛治療アップデート]

座長：渡邊 恵介（公立大学法人 奈良県立医科大学附属病院 ペインセンター 病院教授）

LS6-1 神経障害性疼痛薬物療法アップデート - ガイドライン第3版で何が改訂されたか？

演者：小杉 志都子（慶應義塾大学医学部 麻酔学教室 准教授／慶應義塾大学病院 痛み診療センター長）

共催：日本臓器製薬株式会社

教育講演 4

15:10～16:10



座長：垣花 学（琉球大学大学院医学研究科麻酔科学講座）

EL4 感覚システムが制御する感染・免疫・腫瘍ダイナミクス

演者：丸山 健太（愛知医科大学医学部）

[疼痛治療におけるリハビリテーションの本領]

座長：松原 貴子（神戸学院大学 総合リハビリテーション学部）
井関 雅子（順天堂大学医学部麻酔科学ペインクリニック講座）

SY4-1 線維筋痛症に対する CBT の視点を取り入れたリハビリテーションの有効性と臨床実装

演者：吉川 友紀子（順天堂東京江東高齢者医療センター）

SY4-2 脳卒中後疼痛における疼痛感作の病態的意義と先制的リハビリテーション戦略の臨床展開

演者：山田 良（神戸学院大学 総合リハビリテーション学部／
岸和田リハビリテーション病院 リハビリテーションセンター）

SY4-3 がん治療後疼痛に対する多面的リハビリの有効性：疼痛緩和と QOL 向上の両面から

演者：萬福 允博（医療法人 乳腺ケア泉州クリニック）

第2日目 7月10日金

第4会場（国立京都国際会館 2階 Room B-2）

海外特別講演 1

9:10 ~ 10:10



座長：間宮 敬子（信州大学医学部附属病院）

OSL1-1 A Narrative Review of Platelet-Rich Plasma and Genicular Neurolysis as Minimally Invasive Therapies for Primary Knee Osteoarthritis

演者：AKM Akhtaruzzaman（Division of Pain Medicine and Regional Anaesthesia, Bangladesh Medical University, Bangladesh）

OSL1-2 Ultrasound-guided Blocks for Sympathectomy- Is It the Holy Grail?

演者：Jyotsna Punj（All India Institute of Medical Sciences, India）

OSL1-3 Pain Training in Korea: A National Perspective on Becoming a Qualified Pain Physician

演者：Jee Youn Moon（Department of Anesthesiology and Pain Medicine, Seoul National University Hospital, College of Medicine, Republic of Korea）

海外特別講演 2

10:20 ~ 11:20



座長：牛田 享宏（愛知医科大学疼痛医学講座）

OSL2 2026 IASP Global Year: Update on Neuropathic Pain

演者：Andrew Sven Cracraft Rice（Imperial College & International Association for the Study of Pain, UK）

海外特別講演 3

11:30 ~ 12:30



座長：田口 奈津子（千葉大学医学部附属病院 麻酔・疼痛・緩和医療科）

OSL3 Is modulation of epigenetic regulations a way forward in future pain management?

演者：Lars Arendt-Nielsen（Aalborg University and Hospital, Denmark）

ランチョンセミナー 7

12:50 ~ 13:50

座長：川股 知之（和歌山県立医科大学医学部 麻酔科学講座 教授）

LS7-1 周術期疼痛管理と安全な手術室運営

演者：山本 俊介（大阪大学医学部附属病院 手術部 副部長 講師）

共催：シーメンス・ヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

[Interventional and pharmacological pain management in a pain clinic]

座長：高雄 由美子（兵庫医科大学病院 ペインクリニック部）
藤原 亜紀（奈良県立医科大学 麻酔科）

ILP-1 Fluoroscopy-Guided Interventional Pain Management at Our Institution

演者：中村 大輝（社会医療法人高井会高井病院ペインクリニック外科）

ILP-2 Neuromodulation and Ion Channel Modulators for Clinical Pain: Current Applications and Research Advances

演者：Bifa Fan（Department of Pain Management, China-Japan Friendship Hospital, China）

ILP-3 Retrodiscal Balloon Decompression and Adhesiolysis for the Lateral Recess

演者：Jinwoo Shin（Department of Anesthesiology and Pain Medicine, Seoul Asan Medical Center/University of Ulsan College of Medicine, Republic of Korea）

ILP-4 Epiduroscopic Neuroplasty

演者：Hue Jung Park（Department of Anesthesia and Pain Medicine, College of Medicine, The Catholic University of Korea, Seoul St. Mary's Hospital, Republic of Korea）

広報委員会企画

16:20～17:50

U40/A40

[若手が拓く新時代のスマートペインクリニック]

座長：荻野 祐一（香川大学医学部麻酔科学講座）
伊達 久（仙台ペインクリニック 院長）

PR-1 整形外科医による難治性疼痛のミカター超音波診療のススメー

演者：宮武 和馬（横浜市立大学運動器病態学教室）

PR-2 大学病院における片頭痛診療開設と若手ペインクリニシャンとしてのキャリア

演者：戸田 恵梨（香川大学医学部附属病院 麻酔・ペインクリニック科）

PR-3 透視下インターベンショナル治療の習得過程と AI による骨解剖の可視化

演者：中村 大輝（社会医療法人高井会高井病院ペインクリニック外科）

PR-4 がん患者の痛みに対して麻酔科医だからこそできること—神経ブロックと脊髄鎮痛法—

演者：河野 優（独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター 麻酔科）

第2日目 7月10日金

第5会場（国立京都国際会館 1階 Room C-1）

シンポジウム 5

9:10 ~ 10:40



〔集学的治療におけるペインクリニックの役割〕

座長：伊達 久（仙台ペインクリニック 院長）
濱口 真輔（獨協医科大学医学部麻酔科学講座）

SY5-1 多職種集学的痛みセンター誕生の必然性とペインクリニックの新たな気づき

演者：加藤 実（春日部市立医療センター 緩和ケア内科・ペインクリニック内科）

SY5-2 集学的治療における脊髄刺激療法の活かし方

演者：佐藤 史弥（兵庫医科大学 麻酔科）

SY5-3 集学的治療の効果を最大化するためのペインクリニックの関わり：参加前教育から治療後

演者：藤原 亜紀（奈良県立医科大学 麻酔科学教室）

SY5-4 痛みセンター立ち上げでの役割

演者：堤 保夫（広島大学 麻酔蘇生学）

ミニレクチャー 1

11:20 ~ 11:50



座長：大瀬戸 清茂（東京医科大学病院麻酔科ペインセンター）

ML1 私の神経ブロック習得法

演者：岡田 寿郎（NTT 東日本関東病院 ペインクリニック科）

ミニレクチャー 2

12:00 ~ 12:30

座長：川股 知之（和歌山県立医科大学）

ML2 ヒト iPS 細胞由来オルガノイドによる疼痛病態研究への展開

演者：葛巻 直子（星薬科大学 薬理学研究室）

ランチョンセミナー 8

12:50 ~ 13:50

〔慢性疼痛治療における薬物療法〕

座長：高雄 由美子（兵庫医科大学病院 ペインクリニック部 教授）

LS8-1 慢性疼痛に対する貼付薬治療の最適化：患者指導の視点から

演者：大岩 彩乃（あびこ痛みのクリニック 院長／
東京慈恵会医科大学麻酔科学講座 ペインクリニック部 非常勤講師）

共催：久光製薬株式会社

教育講演 5

15:10 ~ 16:10



座長：荻野 祐一（香川大学）

EL5 脳科学が導く疼痛診療の新時代：network neuroscience の理解

演者：若泉 謙太（慶應義塾大学医学部 麻酔学教室／慶應義塾大学病院 痛み診療センター）

第2日目 7月10日金

第6会場（国立京都国際会館 1階 Room C-2）

シンポジウム 6

9:10～10:40



U40/A40 [U40/A40 シンポジウム「研究と診療の両立」]

座長：濱岡 早枝子（順天堂大学医学部麻酔科学・ペインクリニック講座）

大屋 里奈（京都府立医科大学 麻酔科学教室）

SY6-1 臨床医が研究を行う意義と難しさ

演者：濱岡 早枝子（順天堂大学医学部麻酔科学・ペインクリニック講座）

SY6-2 研究のススメ

演者：絹川 友章（名古屋記念病院）

SY6-3 研究と診療の両立は可能か？

演者：野口 智子（弘前大学医学部附属病院麻酔科・集中治療科）

SY6-4 痛み診療を深くするための研究

演者：松岡 豊（京都府立医科大学 麻酔科学教室）

教育講演 6

11:30～12:30



座長：川口 昌彦（奈良県立医科大学麻酔科学教室）

EL6 痛みを緩和するグリア細胞

演者：津田 誠（九州大学）

ミニレクチャー 3

15:10～15:40



座長：平川 奈緒美（医療法人 平川病院 麻酔科・ペインクリニック科）

ML3 がん疼痛に対する緩和ケアとインターベンション

演者：河野 優（独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター 麻酔科）

ミニレクチャー 4

15:50～16:20



座長：柳泉 亮太（横浜市立大学附属病院緩和医療科）

ML4 メサドン再考 ～メサドンはがん疼痛治療のための最後の選択肢なのか？～

演者：栗山 俊之（和歌山県立医科大学 医学部 麻酔科学教室）

ミニレクチャー 5

16:30～17:00

座長：藤原 亜紀（奈良県立医科大学 麻酔科）

ML5 痛み診療における実践的超音波ガイド下神経ブロック

演者：武田 泰子（順天堂大学医学部麻酔科学・ペインクリニック講座）

優秀演題選考セッション 1

9:10 ~ 10:10

[臨床研究]

座長：新山 幸俊 (秋田大学 医学部附属病院 麻酔科)

廣瀬 宗孝 (兵庫医科大学麻酔科学講座)

E1-1 高齢者における運動誘発性鎮痛の身体的規定因子：ランダム化比較試験による検討

演者：山口 修平 (済衆館病院 リハビリテーション技術科／
神戸学院大学 総合リハビリテーション学部)

E1-2 慢性腰痛の鎮痛における調節機能と疼痛の時系列的関係：マルチモーダル治療の縦断解析

演者：池村 明里 (中部国際医療センター 麻酔・疼痛・侵襲制御センター／
神戸学院大学大学院 総合リハビリテーション学研究科)

E1-3 SAPS の運動誘発性時間的加重：運動併用療法の反応性を規定する病態バイオマーカー

演者：服部 貴文 (神戸学院大学 総合リハビリテーション学部)

E1-4 下肢切断術後の幻肢痛発症率に影響を与える炎症性バイオマーカーについて

演者：堀越 雄太 (埼玉医科大学病院)

優秀演題選考セッション 2

10:20 ~ 11:20

[基礎研究]

座長：高澤 知規 (富山大学医学部麻酔科学講座)

木村 嘉之 (獨協医科大学医学部麻酔科学講座)

E2-1 パラセタモール薬理活性代謝産物 AM404 の坐骨神経投与による鎮痛作用

演者：井上 知佳 (秋田大学麻酔・蘇生・疼痛管理学講座)

E2-2 パルス高周波出力の可視化を目的とした試作計測系構築と疑似生体モデルによる評価

演者：大路 牧人 (長崎労災病院)

E2-3 TRPV1 点変異 (Q261P) 変異マウスの機能解析

演者：住井 彩子 (広島大学病院 麻酔科)

E2-4 破局的思考は痛覚と自律反応の時間的不一致を増幅する

演者：岸本 千恵 (株式会社国際電気通信基礎技術研究所)

第2日目 7月10日(金)

ハンズオン会場 (国立京都国際会館 Annex Hall)

ハンズオンセミナー

15:10～18:10

[超音波ガイド下神経ブロック]

コーディネーター：中本 達夫 (関西医科大学附属病院 麻酔科・痛みセンター 教授)

HS1-1 胸部神経根ブロック

インストラクター：深澤 圭太 (ふかざわ痛みのクリニック院長・京都)

HS1-2 膝周囲の理学療法と超音波所見

インストラクター：中西 聖弥 (わだ整形外科クリニック・理学療法士)

HS1-3 股関節周囲のブロック

インストラクター：中本 達夫 (関西医科大学附属病院 麻酔科・痛みセンター 教授)

HS1-4 頭頸部のブロック

インストラクター：高谷 純司 (明野中央病院 ペインクリニック内科痛みセンター長)

共催：富士フイルムメディカル株式会社

第3日目 7月11日

第1会場（国立京都国際会館 2階 Room A）

教育講演 7

8:30 ~ 9:30



座長：田辺 久美子（岐阜大学大学院医学系研究科 麻酔科・疼痛医学分野）

EL7 非がん性慢性疼痛に対するオピオイド治療

演者：高雄 由美子（兵庫医科大学病院ペインクリニック部）

特別講演 2

9:40 ~ 10:40



座長：飯田 宏樹（中部国際医療センター 麻酔・疼痛・侵襲制御センター）

SL2 ペインクリニックの過去とこれから一痛みからの診断と痛み治療の重要性ー

演者：細川 豊史（株式会社 GYOTEN）

特別講演 3

10:50 ~ 11:50



座長：井関 雅子（順天堂大学医学部麻酔科学ペインクリニック講座）

SL3 ペインクリニック学会の現状と課題

演者：山口 重樹（獨協医科大学）

ランチョンセミナー 9

12:00 ~ 13:00

〔次世代オプシオンが切り拓く片頭痛治療〕

座長：天谷 文昌（京都府立医科大学大学院医学研究科 麻酔科学教室 教授）

LS9-1 リメゲパントが切り拓く片頭痛治療の新戦略：急性期と発症抑制の dual therapy による臨床的アプローチ

演者：下畑 敬子（朝日大学病院 麻酔科 教授）

LS9-2 片頭痛を見逃さないペインクリニック診療：診断・鑑別から最新治療アルゴリズムまで

演者：井関 雅子（順天堂大学医学部 麻酔科学・ペインクリニック講座 特任教授）

共催：ファイザー株式会社

日本術後痛学会（JSSPP）合同プログラム スイーツセミナー

13:10 ~ 14:00

座長：北川 裕利（滋賀医科大学）

PP1 術後鎮痛を「見える化」する：AmyViewer を活用した APS 運用報告

演者：山田 知見（京都府立医科大学麻酔科学教室）

共催：大研医器株式会社

日本術後痛学会（JSSPP）合同プログラム シンポジウム

14:05 ~ 15:15



〔APS を普及させる取り組み〕

座長：ハシチウオヴィッチ トマシュ（聖路加国際病院 麻酔科）

PP2-1 Robotic process automation (RPA) を活用した術後疼痛管理体制

演者：玉木 久美子（社会医療法人厚生会 中部国際医療センター 麻酔・疼痛・侵襲制御センター・術後疼痛管理チーム）

- PP2-2 術後疼痛緩和プログラム試験運用を起点とした APS 普及の取り組み
 演者：内野 哲哉（大分大学医学部麻酔科学講座）
- PP2-3 信州大学における術後疼痛管理チーム体制の構築と標準化への取り組みおよび今後の課題
 演者：石田 公美子（信州大学医学部 麻酔蘇生学教室）
- PP2-4 手術室看護師の視点からみた APS 普及への取り組みと効果
 演者：川村 日輪（埼玉医科大学病院 手術看護認定看護師）
- PP2-5 すべてのスタッフが術後疼痛管理を主体的に行える組織を目指して
 演者：田中 明香（帝京大学医学部附属病院 看護部）
- PP2-6 看護師主導の術後疼痛管理チーム（APS）における他施設交流を介した活動改善と継続への動機づけ
 演者：西脇 貴広（札幌徳洲会病院 手術室）

日本術後痛学会（JSSPP）合同プログラム 共催シンポジウム

15:20 ～ 16:10

[APS の波及効果]

座長：森松 博史（岡山大学病院麻酔科蘇生科・集中治療部・周術期管理センター）

- PP3-1 DPC データからみた APS の効果
 演者：野々宮 悠太（大阪公立大学 大学院 情報学研究科）
- PP3-2 大阪大学での検討
 演者：弓場 智雄（大阪大学 麻酔科）

共催：テルモ株式会社

第3日目 7月11日

第2会場（国立京都国際会館 1階 Room D）

健康保険検討委員会企画

8:30～9:30

〔神経ブロック；診療報酬上の分類・整理と課題〕

座長：横田 美幸（東北北海道病院／昭和医科大学病院 麻酔科）
羽尻 裕美（二葉医院）

HRP-1 診療報酬点数表第11部麻酔・第2節神経ブロック料の問題点と課題

演者：田邊 豊（順天堂大学医学部附属練馬病院 麻酔科・ペインクリニック）

HRP-2 教育病院におけるペインクリニック診療の診療報酬算定の整理と課題

演者：小杉 志都子（慶應義塾大学医学部麻酔学教室／医療法人社団 SPC 会塩谷ペインクリニック）

HRP-3 問題点と解決のヒント；開業医の立場から

演者：村井 邦彦（村井クリニック）

ダイバーシティマネジメントワーキンググループ企画

9:40～11:10

〔令和8年度 医学生・研修医などをサポートするための会 いつでも、いくつになっても始められる自分なりのペインクリニック〕

座長：高雄 由美子（兵庫医科大学 ペインクリニック部）
前田 愛子（聖マリア病院 ペインクリニック科）

DP-1 医学生はどこまでできるか—支援が広げる可能性—

演者：岡崎 香央里（京都大学医学部医学科）

DP-2 ワークライフバランスの狭間で揺れるペインクリニシャン1年生

演者：河田 大輝（奈良県立医科大学附属病院 麻酔科）

DP-3 いつでも始められるペインクリニック —あなたも一歩踏み出してみませんか—

演者：原 厚子（順天堂大学医学部 麻酔科学・ペインクリニック講座）

DP-4 痛みとところをつなぐ医師になる：キャリアのつくり方

演者：星山 有宏（ほしやま心と体の痛みクリニック）

共催：日本医師会ドクターサポートセンター

ICD 講習会

13:30～15:30

〔感染〕

座長：中本 達夫（関西医科大学附属病院 麻酔科・痛みセンター）

ICD-1 血液培養 採ったその先は・・・

演者：山田 幸司（京都府立医科大学附属病院 臨床検査部）

ICD-2 リアルワールドの感染対策について

演者：岩田 健太郎（神戸大学大学院医学研究科）

第3日目 7月11日

第3会場（国立京都国際会館 2階 Room B-1）

教育講演 8

8:30 ~ 9:30



座長：伊達 久（仙台ペインクリニック 院長）

EL8 運動療法の科学的基盤とペインクリニック診療における実践的応用

演者：松原 貴子（神戸学院大学）

専門医共通講習 1

9:40 ~ 10:40

[安全]

座長：立山 真吾（潤和会記念病院）

STW1 医療における「医療安全」の立ち位置

演者：中村 猛（京都府立医科大学附属病院 医療の質・安全推進部）

専門医共通講習 2

10:50 ~ 11:50

[倫理]

座長：山浦 健（九州大学大学院医学研究院 麻酔・蘇生学分野）

STW2 研究倫理の要点

演者：前田 正一（慶應義塾大学）

安全委員会企画

13:30 ~ 14:30

[安全がつなぐペインクリニックの未来 ～有害事象と感染対策を多角的に読み解く～]

座長：立山 真吾（潤和会記念病院）

SP-1 ペインクリニック診療における 2025 年有害事象調査

演者：武富 麻恵（昭和医科大学医学部 麻酔科学講座）

SP-2 有害事象の動向と過去との比較検討

演者：藤原 亜紀（奈良県立医科大学 麻酔科）

SP-3 感染対策調査の結果報告と方策

演者：荒川 恭佑（岡山大学学術研究院医療開発領域 麻酔科蘇生科）

教育委員会・専門医認定委員会共同企画

14:40 ~ 15:40

[専門医を増やす！ペインクリニック研修と試験対策の最前線]

座長：杉浦 健之（名古屋市立大学大学院医学研究科麻酔科学・集中治療医学分野）

小板橋 俊哉（東京歯科大学市川総合病院）

EC-1 ペインクリニック専門医制度の現状と将来展望について

演者：杉浦 健之（名古屋市立大学大学院医学研究科 麻酔科学・集中治療医学分野／
日本ペインクリニック学会 教育委員長）

EC-2 専門医試験の準備と臨床研修

演者：山口 敬介（順天堂東京江東高齢者医療センター 麻酔科・ペインクリニック／
日本ペインクリニック学会 専門医認定委員長）

EC-3 ペインクリニック研修の現状と課題

演者：高雄 由美子（兵庫医科大学病院ペインクリニック部）

座長による発言：小板橋 俊哉（東京歯科大学市川総合病院）

第3日目 7月11日

第4会場（国立京都国際会館 2階 Room B-2）

教育講演 9

8:45～9:45



座長：鈴木 孝浩（日本大学医学部麻酔科学系麻酔科学分野）

EL9 どのように神経ブロックを教育すべきか？

演者：中本 達夫（関西医科大学附属病院 麻酔科・痛みセンター）

シンポジウム 7

10:00～11:30



[透視下神経ブロック VS 超音波ガイド下神経ブロック]

座長：小杉 志都子（医療法人社団 SPC 会塩谷ペインクリニック）

山内 正憲（東北大学麻酔科学・周術期医学分野）

SY7-1 透視下神経ブロックと超音波ガイド下神経ブロックの特徴

演者：森本 康裕（宇部中央病院）

SY7-2 三叉神経ブロック

演者：伊達 久（仙台ペインクリニック）

SY7-3 X線か超音波か？～頸肩 upper limb のブロック手技における適材適所～

演者：千葉 聡子（順天堂大学医学部麻酔科学ペインクリニック講座）

SY7-4 腰下肢痛の治療では透視とエコーをどのように使っている？

演者：上島 賢哉（NTT 東病院 関東病院）

SY7-5 傍脊椎領域での超音波ガイド下ブロック 超音波から Fusion image へ

演者：中本 達夫（関西医科大学附属病院 麻酔科・痛みセンター）

ランチョンセミナー 10

12:00～13:00

[超音波画像診断装置]

座長：山浦 健（九州大学病院 麻酔科蘇生科 教授）

LS10-1 超音波画像診断装置 SONIMAGE UX1 を用いたペインクリニック診療の実際

演者：中本 達夫（関西医科大学附属病院 麻酔科 教授）

共催：コニカミノルタジャパン株式会社

シンポジウム 8

13:30～15:00



[痛みの漢方治療]

座長：濱口 眞輔（獨協医科大学医学部麻酔科学講座）

齊藤 洋司（島根大学医学部緩和ケア学）

SY8-1 痛覚変調性疼痛と漢方医学における「痰飲証」との相同について

演者：平田 道彦（平田ペインクリニック）

SY8-2 神経障害性疼痛に対する漢方治療戦略

演者：矢数 芳英（温知堂矢数医院／東京医科大学病院 麻酔科）

SY8-3 慢性疼痛の漢方治療～集学的治療との統合医療の視点から～

演者：中西 美保（滋賀医科大学 麻酔学講座）

SY8-4 頸性頭痛に対する漢方治療の臨床的検討

演者：上村 聡子（上村クリニック）

SY8-5 CRPS に対する漢方治療

演者：境 徹也（佐世保共済病院ペインクリニック麻酔科）

ミニレクチャー 6

15:10 ～ 15:40



座長：荒川 恭佑（岡山大学学術研究院医療開発領域 麻酔科蘇生科）

ML6 脊髄刺激療法（SCS）の現在地と未来 –神経科学からの再考–

演者：奥谷 博愛（兵庫医科大学病院ペインクリニック部）

第3日目 7月11日(土)

第5会場 (国立京都国際会館 1階 Room C-1)

教育講演 10

8:45 ~ 9:45



座長：成田 年 (星薬科大学 薬理学研究室)

EL10 最新の痒み治療

演者：石氏 陽三 (東京慈恵会医科大学皮膚科学講座)

シンポジウム 9

10:00 ~ 11:30



[痛みの診療にマインドフルネスとコンパッションを活かす]

座長：笹良 剛史 (牧港クリニック/亀田総合病院 疼痛・緩和ケア科)

安野 広三 (九州大学病院 心療内科・集学的痛みセンター)

SY9-1 慢性の痛みへのマインドフルネスに基づく介入の可能性

演者：山本 和美 (関西医科大学心療内科学講座)

SY9-2 ACT 実践家のためのマインドフルネスとコンパッション：痛み診療での使いどころ

演者：酒井 美枝 (名古屋市立大学大学院 医学研究科 精神・認知・行動医学)

SY9-3 マインドフルネスを活かした心理療法「疼痛再処理療法 (PRT)」の概要

演者：眞島 裕樹 (慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室／
慶應義塾大学マインドフルネス&ストレス研究センター／
慶應義塾大学病院 痛み診療センター)

SY9-4 痛みで苦しむ患者と共にあること：GRACE による自利利他円満

演者：笹良 剛史 (牧港クリニック/亀田総合病院 疼痛・緩和ケア科)

ランチョンセミナー 11

12:00 ~ 13:00

座長：牛田 享宏 (愛知医科大学医学部 疼痛医学講座 教授)

LS11-1 アセトアミノフェンはどこまで使えるのか～術後疼痛から慢性疼痛までの実践的ペインマネジメント～

演者：奥谷 博愛 (兵庫医科大学病院 ペインクリニック部 講師)

共催：あゆみ製薬株式会社

シンポジウム 10

13:30 ~ 15:00



[AMED 共催「慢性の痛み解明研究事業」関連シンポジウム]

座長：牛田 享宏 (愛知医科大学医学部疼痛医学講座)

中江 文 (大阪大学情報科学研究科)

SY10-1 AMED 11年の歩みと第3期の新たな方向性について

演者：田中 桜 (国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED))

SY10-2 AMED「慢性の痛み解明研究事業」が目指すもの

演者：牛田 享宏 (愛知医科大学)

SY10-3 慢性疼痛患者の痛みを定量する脳機能イメージング

演者：宮崎 智之（横浜市立大学 医学部 麻酔科／
横浜市立大学 研究・産学連携推進センター）

SY10-4 軽微な刺激で強い痛みを感じる分子メカニズム解明と治療薬の開発

演者：川股 知之（和歌山県立医科大学）

共催：国立研究開発法人 日本医療研究開発機構（AMED）

ミニレクチャー 7

15:10 ~ 15:40



座長：岩元 辰篤（近畿大学麻酔科学講座）

ML7 functional MRI の疼痛治療への応用

U40/A40

演者：上野 喬平（神戸大学医学部附属病院）

教育講演 11

8:45～9:45



座長：小杉 寿文（佐賀県医療センター好生館）

EL11 がん疼痛治療におけるメサドンの位置づけと役割

演者：佐藤 哲観（静岡県立静岡がんセンター 緩和医療科／
静岡県立静岡がんセンター 緩和ケアチーム）

シンポジウム 11

10:00～11:30



〔痛みと精神疾患：痛みによる精神症状の修飾〕

座長：成田 年（星薬科大学 薬理学研究室）
貞廣 良一（国立がん研究センター 中央病院精神腫瘍科）

SY11-1 がん患者の痛みとせん妄

演者：貞廣 良一（国立研究開発法人国立がん研究センター）

SY11-2 難治性疼痛病態に対するトレイト－ステイト構造の統合的理解に向けた取り組み

演者：葛巻 直子（星薬科大学 薬理学研究室）

SY11-3 ヒト血液由来ミクログリア様（iMG）細胞を用いたリバーストランスレーショナル研究

演者：加藤 隆弘（北海道大学大学院医学研究院神経病態学分野精神医学教室）

ランチョンセミナー 12

12:00～13:00

〔ペインクリニック診療における PainVision の活用法を考える〕

座長：廣瀬 宗孝（兵庫医科大学麻醉科学講座 主任教授）

LS12-1 クリニカルクエスション：PainVision による痛みの評価は有用か？

演者：松田 陽一（大阪大学大学院医学系研究科麻醉・集中治療医学教室 講師／
大阪大学医学部附属病院疼痛医療センター 副センター長）

LS12-2 知覚・痛覚定量分析装置の運用と臨床応用

演者：三木 俊（東北大学病院 生理検査センター）

共催：ニプロ株式会社

シンポジウム 12

13:30～15:00



〔がん疼痛の神経ブロックをネットワークで支える～全国・地域での取り組みを考える～〕

座長：松本 禎久（がん研究会有明病院 緩和治療科）

座長：山代 亜紀子（洛和会音羽病院）

SY12-1 ネットワークで、孤立しないがん疼痛診療を

演者：田中 萌生（新潟市民病院）

SY12-2 「どさんコロジー」から見えてくる課題

演者：小田 浩之（東京都立大学大学院都市環境科学研究科／北見赤十字病院緩和ケア内科）

SY12-3 がん疼痛に対する神経ブロックの非専門家への教育と、それによる連携拡大

演者：中山 隆弘（飯塚病院ペインクリニック科）

SY12-4 全国規模で支えるがん疼痛神経ブロック—法人内実践と SIMCaP の医師教育—

演者：前 知子（医療法人徳洲会 中部徳洲会病院 疼痛治療科）

ミニレクチャー 8

15:10 ～ 15:40



座長：佐藤 哲観（静岡県立静岡がんセンター 緩和医療科）

ML8

U40/A40

会陰・肛門部痛に対する持続仙骨硬膜外エタノールブロックという選択肢

演者：佐藤 威仁（名古屋大学医学部附属病院）

第3日目 7月11日

第7会場 (国立京都国際会館 2階 Room K)

ミニレクチャー 9

9:00 ~ 9:30



座長：川本 修司 (京都大学医学部附属病院 麻酔科)

ML9 mRNA 医薬の基礎と疼痛治療への展望 ~オキシトシン mRNA 経鼻投与の可能性~

演者：藤掛 数馬 (名古屋市立大学大学院医学研究科 麻酔科学・集中治療医学分野)

シンポジウム 13

10:00 ~ 11:30



[痛覚変調性疼痛における知覚統合の神経メカニズムと臨床応用]

座長：萩野 祐一 (香川大学)
合谷木 徹 (東京医科大学)

SY13-1 痛覚変調性疼痛の神経メカニズムと臨床応用 — S1 と脳ネットワークの可塑性から

演者：萩野 祐一 (香川大学医学部麻酔科学講座)

SY13-2 痛みにおける知覚統合の固定化と再統合 — 「感じ方」を臨床は扱えているか—

演者：川居 利有 (がん研有明病院)

SY13-3 痛覚変調性疼痛における身体知覚変容と感覚統合リハビリテーション

演者：服部 貴文 (神戸学院大学 総合リハビリテーション学部／
愛知医科大学 医学部 疼痛医学講座)

SY13-4 安静時 fMRI による痛覚変調性疼痛の神経メカニズムの検討

演者：寒 重之 (立命館大学)

教育講演 12

13:30 ~ 14:30

座長：橋口 さおり (聖マリアンナ医科大学緩和医療学講座)

EL12 緩和ケアマインドを教育する：金沢大学医学生と「生と死」を考える実習

演者：山田 圭輔 (金沢大学附属病院麻酔科蘇生科)

ミニレクチャー 10

14:35 ~ 15:05



座長：大畑 光彦 (岩手医科大学医学部麻酔学講座)

ML10 慢性疼痛におけるマインドフルネスの臨床力：患者参加を引き出す新たなアプローチ

U40/A40

演者：加藤 果林 (京都大学医学部附属病院)

ミニレクチャー 11

15:10 ~ 15:40



座長：川井 康嗣 (仙台ペインクリニック石巻分院)

ML11 ペインクリニシャンに必要なコミュニケーションスキル~ ACP と意思決定支援~

U40/A40

演者：中山 隆弘 (飯塚病院ペインクリニック科)

一般演題（ポスター） プログラム

第2日目 7月10日金

ポスター会場（国立京都国際会館 1 階 Annex Hall）

ポスター 1

11:00 ~ 11:50

〔頭痛・顔面痛・三叉神経痛・舌咽神経痛 1〕

座長：大野 由夏（明海大学歯学部病態診断治療学講座歯科麻酔学分野）

P1-1 カルバマゼピン予防内服が奏効した飛行機頭痛の一例

長浜赤十字病院 麻酔科 藤井 雅士 ほか

P1-2 トピラマートとメキシレチンが著効した SUNHA の一例

広島大学病院 中村 隆治 ほか

P1-3 片頭痛患者の MOH 合併に伴う疼痛分布の変化と神経ブロックの実際

八戸平和病院 麻酔科・ペインクリニック 箕輪 麻友美 ほか

P1-4 慢性緊張型頭痛に対する運動療法の有効性に関連する因子の検討

港南ひだまりペインクリニック 山口 亮 ほか

P1-5 成人腹部片頭痛が疑われた一例

北九州市立医療センター 加藤 治子 ほか

ポスター 2

11:00 ~ 11:50

〔術後痛（急性～遷延性）1〕

座長：平木 照之（久留米大学医学部麻酔学講座）

P2-1 人工股関節置換術後の鼠蹊部痛に対してブロック治療が著効した症例

日産厚生会 玉川病院 不破 礼美 ほか

P2-2 胸腔鏡手術後の術後痛に対する亜急性期の介入が有効であった 2 症例

筑波大学附属病院 小平 哲也 ほか

P2-3 美容形成手術後に慢性疼痛を呈した 1 症例

市立敦賀病院 麻酔科 田中 克弥 ほか

P2-4 人工股関節置換術後の遷延性術後痛に外側大腿皮神経パルス高周波法が有効だった症例

兵庫医科大学麻酔科学講座 宮本 大夢 ほか

P2-5 乳癌術後遷延性疼痛に対し超音波ガイド下癒着剥離が奏効した 1 例

名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 疼痛緩和内科 伊藤 恭史

ポスター 3

11:00 ~ 11:40

〔带状疱疹関連痛・带状疱疹後神経痛 1〕

座長：千葉 知史（あおば・南吉成ペインクリニック）

P3-1 带状疱疹急性期疼痛に対するガバペンチノイド使用中に重症薬疹を来した 1 例

和歌山県立医科大学麻酔科学教室／日本赤十字社和歌山医療センター麻酔科 神田 恵 ほか

- P3-2 耳介以外に皮疹を伴う Ramsay Hunt 症候群の臨床経過と病態多様性の検討
昭和医科大学 医学部 麻酔科学講座 原 詠子 ほか
- P3-3 過去 3 年間に実施した帯状疱疹後神経痛に対する神経根パルス高周波法の効果検討
仙台ペインクリニック 村上 翼 ほか
- P3-4 帯状疱疹に伴う髄節性運動麻痺を発症した患者の経過について～後方視的検討～
広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院 麻酔科 筒井 華子 ほか

ポスター 4

11:00 ～ 12:10

〔神経障害性疼痛 1〕

座長：堀下 貴文（産業医科大学医学部麻酔科学講座）

- P4-1 がん患者の難治性腹痛に対し前皮神経絞扼症候群と診断しブロックが有効であった一例
JA 尾道総合病院 永平 葉子 ほか
- P4-2 脆弱性仙骨骨折による膀胱直腸障害に対する仙骨手術後に神経障害性疼痛を生じた 1 症例
田主丸中央病院 福重 哲志
- P4-3 末梢性神経障害性疼痛に対する高濃度カプサイシンによる治療
西宮総合医療センター／西宮市立中央病院 前田 倫
- P4-4 体外式膜型人工肺 (ECMO) 導入側に発症した下肢 neuropathy の長期経過
りんくう総合医療センター麻酔科 神移 佳 ほか
- P4-5 頸椎症性脊髄症に伴う末梢知覚障害に対するウェアラブル治療機器の有効性評価
東京大学医学部附属病院麻酔科・痛みセンター／東京大学医学部附属病院緩和ケア診療部 井上 玲央 ほか
- P4-6 閉鎖孔嚢腫による絞扼性神経痛に絞扼末梢側での閉鎖神経ブロックが有効であった一例
山口県済生会下関総合病院 河田 竜一
- P4-7 糖尿病治療後痛性神経障害に対してミロガバリンが奏効した 1 例
東京女子医科大学病院 黒住 奈津子 ほか

ポスター 5

11:00 ～ 11:40

〔がん疼痛 1〕

座長：佐藤 薫（福島県立医科大学麻酔科）

- P5-1 がん疼痛患者に対する外来でのメサドン導入～ 44 例の後方視的検討～
静岡県立静岡がんセンター 緩和医療科／静岡県立静岡がんセンター 緩和ケアチーム 佐藤 哲観 ほか
- P5-2 当院におけるくも膜下フェノールブロックの後方視的検討
大津赤十字病院 芳川 瑞紀 ほか
- P5-3 がんサバイバー慢性疼痛における痛みの意味づけとオピオイド適正使用の検討
兵庫医科大学病院 ペインクリニック部 土井 陽子 ほか
- P5-4 メサドンで長期に疼痛コントロールできている傍脊椎平滑筋肉腫の一例
宮崎県立宮崎病院 義川 祐子 ほか

〔慢性疼痛 1〕

座長：木村 太（弘前大学大学院 地域侵襲制御医学講座）

- P6-1 20 年間強オピオイドを投与された慢性疼痛患者への強オピオイド投与を中止できた症例
杏林大学医学部附属病院 秋澤 千尋 ほか
- P6-2 乳癌サバイバーの非癌性慢性疼痛：オピオイド誘発性痛覚過敏と依存を認めた一例
東京女子医科大学麻酔科学教室 古井 郁恵 ほか
- P6-3 多職種連携による疼痛管理で高用量オピオイドを大幅に減量し得た慢性疼痛患者の 1 例
神戸大学医学部附属病院 岡田 卓也 ほか
- P6-4 小児良性腫瘍の疼痛に対する高用量オピオイド長期投与の再評価と中止に至った一例
佐賀大学医学部附属病院 ペインクリニック・緩和ケア科 平松 史帆 ほか
- P6-5 神経ブロックが高用量オピオイドの減量に役だったがんサバイバーの一例
岐阜大学医学部附属病院 麻酔科疼痛治療科 新屋 苑恵 ほか

ポスター 7

〔難治性疼痛 1〕

座長：寺島 哲二（獨協医科大学 麻酔科学講座）

- P7-1 BCG 膀胱内注入後の遷延性下腹部痛の治療経験 —多モダリティ疼痛管理を要した 1 例
香川大学医学部附属病院 佐野 愛 ほか
- P7-2 難治性外陰部痛（Vulvodynia）に仙骨硬膜外ブロックが奏功した高齢者の 1 例
産業医科大学 瀧山 さゆり ほか
- P7-3 両側鼠径リンパ節腫脹による難治性の神経障害性疼痛の一症例
本荘第一病院麻酔科 小松 大芽
- P7-4 C 線維感作を示唆した外陰部 burning pain の 1 例
医療法人 TMC 富永ペインクリニック 富永 喜代
- P7-5 会陰部痛症例の病態仮説別にみた治療内容と予後の検討
仙台ペインクリニック 伊藤 裕之 ほか

ポスター 8

〔脳脊髄液漏出症（脳脊髄液減少症・低髄圧症）〕

座長：村谷 忠利（洛西シミズ病院 麻酔科）

- P8-1 硬膜外自家血注入療法施行後に異なる経過を辿った 2 症例
JA 愛知厚生連 江南厚生病院 麻酔科 黒川 修二
- P8-2 特発性脳脊髄液に併発する硬膜下水腫を保存的に長期経過観察した 1 症例
洛西シミズ病院麻酔科 村谷 忠利
- P8-3 高血圧合併妊娠例の硬膜穿刺後頭痛に Heavy-T2 腰椎 MRI が有用であった 1 例
東邦大学医療センター大森病院 石川 慎一 ほか

- P8-4 慢性硬膜下血腫合併の脳脊髄液減少症に対するブラッドパッチ後に血腫増大を来した症例
和歌山県立医科大学麻酔科学教室／日本赤十字社和歌山医療センター麻酔科 神田 恵 ほか

ポスター 9

11:00～11:50

〔神経ブロック療法1〕

座長：杉山 陽子（中部国際医療センター）

- P9-1 腓骨がん患者の左大腿痛に腹腔神経叢ブロックが有効であった一例
大津赤十字病院麻酔科 中山 千晶 ほか
- P9-2 前側胸部オキサリプラチン漏出後疼痛に対して硬膜外鎮痛と筋膜リリースが奏功した一例
日本医科大学付属病院 麻酔科・ペインクリニック 山本 真記子 ほか
- P9-3 左前腕不全切断後に前皮神経絞扼症候群及び側皮神経絞扼症候群を生じた1例
山口県立総合医療センター麻酔科 中村 久美子 ほか
- P9-4 くも膜下フェノールブロック後疼痛再燃し、くも膜下鎮痛法を要した進行がん胸膜転移例
大津赤十字病院 正池 真由子 ほか
- P9-5 腹部熱傷後肥厚性瘢痕に伴う慢性疼痛に対し末梢神経ブロックが有効であった一例
岐阜県総合医療センター 横田 愛 ほか

ポスター 10

11:00～11:40

〔高周波熱凝固療法・パルス療法1〕

座長：新堀 博展（緩和会 横浜クリニック）

- P10-1 神経根パルス高周波法の最適設定と施行時間に関する探索的後ろ向き調査
市立池田病院 麻酔科・ペインクリニック 植松 弘進 ほか
- P10-2 腰椎変性疾患に伴う坐骨神経痛への超音波ガイド下臀部下部坐骨神経パルス高周波法の効果
りんくう総合医療センター 米本 紀子 ほか
- P10-3 胸骨正中切開術後慢性疼痛に対して浅傍胸骨肋間筋面での高周波熱凝固術が奏功した1例
大阪公立大学大学院医学研究科麻酔科学講座 熊谷 有紗 ほか
- P10-4 難治性胸鎖関節炎に対して浅頸神経叢パルス高周波術が奏功した1例
大阪公立大学大学院医学研究科麻酔科学 丸山 奈都季 ほか

ポスター 11

11:00～11:40

〔光線療法・理学療法・運動療法〕

座長：大西 佳子（京都市立病院）

- P11-1 C6 頸椎症性神経根症に対し神経根ブロックと頭長筋機能訓練を併用した症例
静岡リハビリペインクリニック 鈴木 翼 ほか
- P11-2 産後骨盤痛と歩行時痛に対するエコーガイド下腹横筋運動療法の効果：症例報告
静岡リハビリペインクリニック 佐藤 成葉 ほか
- P11-3 スーパーライザー照射を併用したリハビリ療法が有効であった CRPS の一例
聖路加国際病院麻酔科 蓮下 雄大 ほか

P11-4 がんサバイバーの疼痛症状と痛覚感受性に対する運動効果：メタアナリシス

神戸学院大学 総合リハビリテーション学部 **大賀 智史** ほか

ポスター 12

11:00 ~ 12:00

[合併症・偶発症 1]

座長：竹村 佳記（富山西総合病院）

P12-1 TCA が著効した COPD 患者の背部痛と薬剤性 SIADH の一例

日本赤十字社和歌山医療センター／和歌山県立医科大学麻酔科学教室 **吉村 聖子** ほか

P12-2 疼痛治療薬の服薬によってケアユニットへの入室となった 2 症例の経験

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 **小澤 継史** ほか

P12-3 苓桂朮甘湯により左上下肢の筋力低下をきたした 低 K 血症性ミオパチーの一例

福井厚生病院 **瀧波 慶和**

P12-4 オピオイドによるアナフィラキシーショックの 1 例

八戸赤十字病院 **山田 直人**

P12-5 デュロキセチンによる SIADH の 1 例

愛媛大学医学部麻酔蘇生科 **西川 裕喜** ほか

P12-6 ICU でデクスメトミジン鎮静後、病棟で幻視を伴う術後せん妄を来した 2 症例

独立行政法人国立病院機構四国がんセンター **首藤 誠** ほか

ポスター 13

11:00 ~ 11:40

[臨床－その他 1]

座長：秋吉 浩三郎（福岡大学医学部麻酔科学）

P13-1 難治性冠攣縮性狭心症に対して左星状神経節ブロックが奏功した症例

手稻溪仁会病院／亀田総合病院 **青山 真利子** ほか

P13-2 無痛分娩患者における帝王切開術後 X 線画像を用いた硬膜外カテーテルの先端位置の検討

日本医科大学多摩永山病院 麻酔科 **杉田 彩子** ほか

P13-3 麻酔科管理 ICU において神経ブロックにより早期離床が可能となった多発骨折の 1 例

一宮西病院 **柳田 祐貴** ほか

P13-4 当院における外傷患者の鎮痛の取り組み

済生会滋賀県病院 **権 哲**

ポスター 14

11:00 ~ 11:40

[東洋医学（漢方・鍼・その他）]

座長：稲垣 喜三（日本医科大学付属病院麻酔科・ペインクリニック）

P14-1 半月板縫合術後の膝痛・筋力低下に超音波ガイド下腰椎神経根鍼通電療法を施行した 1 例

Tokyo Acupuncture Shibaura / はり治療院 **新盛 淳司**

P14-2 L5 神経根症における動的圧迫ストレスへの介入：大腰筋鍼パルスが奏効した一例

健作鍼灸院 **西村 健作**

P14-3 天井への鍼治療がすみやかに奏功した急性頸部痛の一例：医心方からの考察

痛み研究所 陽閑堂 鴨川 淳二 ほか

P14-4 逆流性食道炎による胸部痛に鍼治療が有用であった 1 症例

帝京平成大学ヒューマンケア学部鍼灸学科／自治医科大学附属病院麻酔科・鍼灸外来 玉井 秀明 ほか

ポスター 15

16:00 ～ 16:40

〔中枢痛・幻肢痛〕

座長：西江 宏行（川崎医科大学）

P15-1 脳卒中後神経痛に対してボツリヌス注射と集中リハビリテーションが奏功した 1 症例

産業医科大学若松病院 緒方 裕一 ほか

P15-2 右上肢切断を余儀なくされた難治性 CRPS 患者の切断肢の病理学的検討

広島大学病院麻酔科 渡辺 郁世 ほか

P15-3 四肢切断術後の幻肢痛の頻度と患者背景に関する単施設後ろ向き研究

信州大学医学部麻酔蘇生学教室 蜜澤 邦洋 ほか

P15-4 脊髄刺激療法のFlexburst360 therapyにより脳卒中後疼痛の疼痛としびれが軽減した1例

潤和会記念病院 ペインクリニック科 立山 真吾

ポスター 16

16:00 ～ 16:40

〔薬物療法〕

座長：豊川 秀樹（港南ひだまりペインクリニック／東京女子医科大学附属足立医療センター麻酔科）

P16-1 非がん性慢性疼痛患者におけるオピオイド使用期間および用量の実態調査

大分大学医学部麻酔科学講座 佐々木 美圭 ほか

P16-2 ドンペリドン併用下でのデュロキセチン増量に伴う乳汁分泌性高プロラクチン血症の 1 例

京都大学医学部附属病院 岩岡 佳実 ほか

P16-3 難治性咳嗽に対するモルヒネ投与後にオピオイド誘発性痛覚過敏を来した 1 症例

滋賀医科大学附属病院 麻酔科・ペインクリニック科 福島 豊 ほか

P16-4 抗がん剤とフェンタニルの薬物相互作用が疑われた症例～ CYP3A4 の文献的考察～

佐賀県医療センター好生館 緩和ケア科 小杉 寿文 ほか

ポスター 17

16:00 ～ 16:50

〔頭痛・顔面痛・三叉神経痛・舌咽神経痛 2〕

座長：下畑 敬子（朝日大学病院麻酔科）

P17-1 拡張椎骨動脈による第一頸椎神経根圧迫に起因する側頭部痛を呈した 1 例

東京大学医学部附属病院 石黒 縁 ほか

P17-2 リメゲパントが著効した CGRP 関連抗体抵抗性慢性片頭痛の一例

朝日大学病院麻酔科 下畑 敬子

P17-3 多剤併用の是正により鎮痛が得られた慢性頭痛の一例

藤田医科大学岡崎医療センター 麻酔・蘇生学講座 岩田 祐里 ほか

P17-4 リメゲパントの使用経験について

旭川ペインクリニック病院 岡田 華子 ほか

P17-5 演題取り下げ

ポスター 18

16:00 ~ 16:50

[術後痛（急性～遷延性）2]

座長：小森 万希子（東京女子医科大学附属足立医療センター麻酔科）

P18-1 長時間の気腹手術が遷延性術後痛に影響したと考えられた1症例

松山赤十字病院 麻酔科 武智 健一 ほか

P18-2 鼠径ヘルニア術後慢性疼痛に対する手術後に遷延する疼痛に対する加工ブシ末の治療経験

神戸市立医療センター中央市民病院 成田 匡大

P18-3 心臓外科手術後の難治性疼痛に対しエコーガイド下胸部傍脊椎ブロックが奏功した一例

鳥取大学医学部附属病院 遠藤 涼 ほか

P18-4 開胸術後疼痛症候群の原因が肺がんの胸膜局所再発であった1例

広島大学病院／シムラ病院 片岡 宏子 ほか

P18-5 ICU退室後急性痛からPICS疼痛への移行：遷延化と新規発生に関与するICU管理

医療法人医仁会さくら総合病院 中山 和彦 ほか

ポスター 19

16:00 ~ 16:50

[術後痛（急性～遷延性）3]

座長：紙谷 義孝（岐阜大学大学院医学系研究科 麻酔科疼痛医学分野）

P19-1 急性術後痛に及ぼす要因の検討：後方視的研究

大曲厚生医療センター 松元 光 ほか

P19-2 胸腔鏡手術中のレミフェンタニルおよびフェンタニルの投与量が術後疼痛に与える影響

岡山大学 チョウ コウイ

P19-3 フェンタニルの供給制限が術後疼痛管理に与えた影響についての検討

富山県立中央病院 那須 倫範 ほか

P19-4 脊椎手術後の疼痛スコアはレミマゾラムとプロポフォールで異なるか？－後ろ向き研究

新潟大学医歯学総合病院 古谷 健太 ほか

P19-5 膝関節置換術術後患者における疼痛強度による困難な痛み判別能の検討

京都府立医科大学 医学部 医学科 高井 駿輔 ほか

[帯状疱疹関連痛・帯状疱疹後神経痛 2]

座長：賀来 隆治（三重大学大学院医学系研究科臨床医学系講座麻酔科学）

- P20-1 当帰芍薬散と半夏厚朴湯が奏功した甘草と附子が不適応の帯状疱疹痛の一症例
日本医科大学付属病院麻酔科・ペインクリニック 稲垣 喜三 ほか
- P20-2 超高齢者の帯状疱疹関連痛に対する治療経験：5 症例の検討
日本大学医学部麻酔科学系麻酔科学分野 佐藤 英恵 ほか
- P20-3 V3 領域 PHN に併発した咽頭痛・耳鳴が末梢下顎神経ブロックで改善した症例
北九州市立医療センター 原賀 勇壮 ほか
- P20-4 腹筋麻痺を認めた帯状疱疹の 1 例
徳島大学病院手術部 笠井 飛鳥 ほか

[Complex regional pain syndrome]

座長：篠崎 未緒（獨協医科大学医学部麻酔科学講座）

- P21-1 塩酸ヒドロキシジン動脈内誤注入後 CRPS で神経ブロックの都度異常感覚を呈した症例
KM ペインクリニック 彌富 萌乃 ほか
- P21-2 CRPS 患者において社会復帰の可否に影響を与える因子 ―後ろ向き観察研究―
岩手医科大学 畠山 知規 ほか
- P21-3 Repeated lumbar sympathetic radio-frequency ablation as a long-term management strategy in complex regional pain syndrome: a case report
Department of Anesthesiology and Pain Medicine, Chosun University Hospital,
College of Medicine, Chosun University Sanghun Kim ほか
- P21-4 CRPS の手部骨萎縮における橈骨骨密度を骨粗鬆症薬使用下で長期フォローした 1 例
鹿児島共済会南風病院ペインクリニック内科 益山 隆志 ほか

[腰痛（腰下肢痛）1]

座長：竹中 元康（岐阜県総合医療センター麻酔科ペインクリニック科）

- P22-1 腰椎椎間板ヘルニアに対する L'DISQ の治療成績：後ろ向き研究（第 2 報）
湘南藤沢徳洲会病院 木村 信康 ほか
- P22-2 腰椎椎間板ヘルニアに類似した Bertolotti 症候群の 1 例
JCHO 玉造病院 奈良井 康宏
- P22-3 仙腸関節末梢枝をバイポーラ高周波熱凝固して除痛が得られた仙腸関節痛の 1 症例
岡山市立市民病院 川西 進 ほか
- P22-4 片側椎間板性腰痛に対して経皮的椎間板髄核摘出術（Dart 電極）が効果を示した 2 例
東邦大学医療センター大森病院 石川 慎一 ほか

[がん疼痛 2]

座長：山崎 裕（市立函館病院）

P23-1 難治性がん疼痛に対してインターベンショナル治療を組み合わせ行った 1 症例

姫路赤十字病院 緩和ケア内科 福永 智栄 ほか

P23-2 仙骨硬膜外エタノール注入後に感染を併発した一例

京都市立病院 大西 佳子

P23-3 外耳道癌による頭痛に末梢神経への高周波熱凝固術が有効であった 1 例

大阪医科薬科大学病院 愛甲 一樹 ほか

P23-4 肺がん多発転移の痛みに対し、あらゆる神経ブロックで疼痛コントロールを行った 1 例

福岡徳洲会病院 廣田 一紀 ほか

P23-5 内臓神経ブロック後、遷延する下痢および起立性低血圧を呈した一例

川崎市立多摩病院 緩和ケア内科／聖マリアンナ医科大学 緩和医療学 森山 久美 ほか

ポスター 24

16:00 ~ 16:40

[がん疼痛 3]

座長：關山 裕詩（帝京大学医学部麻酔科学講座）

P24-1 Neurolytic Transverse Abdominis Plane Block Using Alcohol for Refractory Pain in Abdominal Wall Metastasis: A Case Report

Korean Pain Society, Republic of Korea Jinyong Jung ほか

P24-2 脊髄刺激療法が奏功した化学療法誘発性末梢神経障害性疼痛の一例

鹿児島大学病院緩和ケアセンター 野田 美弥子 ほか

P24-3 終末期の神経障害性疼痛に対して高周波熱凝固療法を施行しメサドンを中止できた症例

福島県立医科大学附属病院 高木 麻美 ほか

P24-4 座位困難な疼痛に対し、くも膜下フェノールブロック前に他のブロックを先行した 2 例

琉球大学病院 新里 勇人 ほか

ポスター 25

16:00 ~ 16:50

[慢性疼痛 2]

座長：矢部 充英（大阪公立大学大学院医学研究科麻酔科学講座）

P25-1 慢性疼痛に共通する神経基盤 一背外側前頭前野における構造および機能変化一

慶應義塾義塾大学医学部 麻酔学教室 河手 森彦 ほか

P25-2 痛みの存在論とペインクリニックの再定位一現象学思想を参照して一

東京都立荏原病院 加藤 隆文

P25-3 都市性による慢性疼痛患者の受診行動の違い：JASTIS2024 横断研究

東北大学病院 泉山 仁志 ほか

- P25-4 慢性疼痛患者における運動療法と治療満足度の経時的関連：後ろ向き縦断研究
東京慈恵会医科大学麻酔科学講座ペインクリニック部 中村 瑞道 ほか
- P25-5 慢性疼痛患者における PSOCQ-J 評価と心理社会的要因の調査
仙台ペインクリニック リハビリテーション科 大澤 幸一 ほか

ポスター 26

16:00 ~ 16:40

[エコーガイド下ブロック法]
座長：中島 邦枝（済生会前橋病院麻酔科）

- P26-1 VATS 術後鎮痛に edge of laminar ブロックが有効であった 4 症例
佐世保中央病院 青木 浩 ほか
- P26-2 PENG ブロックを用いたパルス高周波療法により手術延期し得た慢性股関節痛の 1 例
岐阜大学医学部附属病院 金 優
- P26-3 エコー下脊柱管内神経根癒着剥離で神経拍動の回復を確認した一例：動態評価の試み
まえだ整形外科 前田 学 ほか
- P26-4 間欠的腹横筋膜面ブロックで術後疼痛管理を行った腹部大動脈瘤人工血管置換術の一例
独立行政法人市立大津市民病院 永井 裕子

ポスター 27

16:00 ~ 16:40

[神経ブロック療法 2]
座長：柴田 康之（名古屋大学医学部附属病院手術部）

- P27-1 腰部経椎弓間法による L5 神経根パルス高周波法
いとう循環器・麻酔科クリニック 伊東 浩司
- P27-2 脊椎手術後仙骨管狭窄に対し対側仙骨孔刺入による硬膜外洗浄剥離が奏効した 4 症例
西鶴間メディカルクリニック 内木 亮介 ほか
- P27-3 腰椎椎間板ヘルニアにおける透視下カテラン針による腹側硬膜外ブロック治療
たむらペインクリニック 田村 真
- P27-4 L4 での交感神経節ブロックが下肢痛の軽減に寄与したと考えられた 1 症例
京都府立医科大学 麻酔科学教室 前田 知香 ほか

ポスター 28

16:00 ~ 16:40

[心理療法（認知行動療法・その他）1]
座長：倉田 二郎（東京慈恵会医科大学）

- P28-1 応援するスポーツチームの勝敗が患者の痛みと睡眠に及ぼす影響の検討 :50 症例の検討
近畿大学医学部麻酔科学講座 松本 知之 ほか
- P28-2 難治性肛門部痛に対し認知行動療法により就労可能となった一例
聖マリアンナ医科大学病院 野村 浩清 ほか
- P28-3 疼痛再処理療法（PRT）が有効だった学生アスリートの一例
慶應義塾大学病院 痛み診療センター 原 佳代子 ほか

P28-4 小児の慢性下肢痛への安全保障と段階的暴露

熊本大学病院 林田 裕美 ほか

ポスター 29

16:00 ~ 17:00

〔緩和ケア 1〕

座長：濱田 宏（広島パークヒル病院）

P29-1 強オピオイド治療中の終末期がん患者の精神的苦痛に対するブプレノルフィン注の有用性

北里大学医学部麻酔科学教室 齋藤 瑠成 ほか

P29-2 メサドンによるがん疼痛治療中、オランザピンにより著明な QT 延長を認めた 1 症例

日本大学医学部麻酔科学系麻酔科 石川 理舜 ほか

P29-3 経過中に 3 回オピオイド誘発性痛覚過敏を疑ったがん疼痛の 1 例

湘南藤沢徳洲会病院（Shonan Fujisawa Tokushukai Hospital） 穴山 玲子 ほか

P29-4 メサドン投与中の心電図モニタリングで、偶発的に巨大な心臓腫瘍を発見した一症例

春日部市立医療センター 緩和ケア・ペインクリニック内科 杉野 琢哉 ほか

P29-5 化学放射線療法の口腔粘膜炎に使用した強オピオイドの漸減中止に関する後方視的研究

横浜市立大学附属病院緩和医療科 柳泉 亮太 ほか

P29-6 透析患者のがん終末期におけるオピオイド鎮痛薬の使用状況

社会医療法人北楡会 札幌北楡病院 麻酔科 沼澤 理絵

ポスター 30

16:00 ~ 16:40

〔臨床－その他 2〕

座長：末次 啓子（医療法人 末次医院 麻酔科）

P30-1 ストレスチェック

山梨大学 畑中 浩成

P30-2 地域多職種連携型ペインクリニックにおける短期集中型研修プログラムの効果

あびこ痛みのクリニック／東京慈恵会医科大学附属病院 麻酔科学講座 ペインクリニック部 大岩 彩乃 ほか

P30-3 ペインクリニック外来における診察時間の実際 医師アンケート結果から

山之手痛みと内科のクリニック 新城 健太郎

P30-4 神経ブロック主体型ペインクリニックの開業初期診療構造と持続可能な診療戦略

おおいたペインクリニック 山本 俊介

第3日目 7月11日(土)

ポスター会場 (国立京都国際会館 1 階 Annex Hall)

ポスター 31

11:00 ~ 11:40

[頭痛・顔面痛・三叉神経痛・舌咽神経痛 3]

座長：平川 奈緒美 (医療法人 平川病院)

P31-1 頭蓋骨変形による三叉神経痛に対し、ガッセル神経節高周波熱凝固が有効であった一例

宮崎大学医学部附属病院 麻酔科 吉海 瑞穂 ほか

P31-2 腫瘍関連三叉神経有痛性ニューロパチーに対する眼窩下神経高周波治療の一例

長崎労災病院 大路 奈津子 ほか

P31-3 多発性硬化症による二次性三叉神経痛に対する治療介入の検討

地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立神経病院麻酔科 又吉 宏昭 ほか

P31-4 難治性三叉神経痛に対し眼窩下神経高周波熱凝固法が有効であった一例

豊見城中央病院 赤嶺 智教

ポスター 32

11:00 ~ 11:50

[術後痛（急性～遷延性）4]

座長：戸田 雄一郎 (川崎医科大学 麻酔・集中治療医学)

P32-1 ビタミンD欠乏マウスでは術後創部での痛み反応が増強しビタミンD補充により改善する

浜松医科大学医学部 麻酔・蘇生学講座 木村 哲朗 ほか

P32-2 フェンタニル供給制限が頸椎前方固定術の周術期管理に及ぼした影響

高岡整志会病院 神谷 和男 ほか

P32-3 術後疼痛管理チーム開始3年の現状ーより個別化した術後疼痛コントロールへ

帝京大学医学部麻酔科学講座 杉本 真理子 ほか

P32-4 麻酔科医主導による TKA 術後疼痛管理の標準化ー経口薬中心プロトコルの導入ー

蘇生会総合病院 津田 詠子 ほか

P32-5 フェンタニル供給不足に対してモルヒネ iv-PCA を導入した取り組み

金沢医科大学 本間 恵子 ほか

ポスター 33

11:00 ~ 11:40

[術後痛（急性～遷延性）5]

座長：二階 哲朗 (島根医科大学麻酔科)

P33-1 DIEP 術後痛に対して硬膜外鎮痛からフェンタニルパッチへの移行が奏効した一例

近畿大学医学部 麻酔科学講座 藤井 真樹子 ほか

P33-2 先天性代謝異常に対する肝移植後の術後創部痛管理の強化を要した2例

東京大学医学部附属病院 小林 由佳 ほか

- P33-3 上腕悪性腫瘍による肩甲帯離断術に硬膜外麻酔とミロガバリン内服で疼痛管理した1例
愛知医科大学病院 麻酔科 中村 健人 ほか
- P33-4 開胸術後の神経障害性疼痛にトータルペインの視点から介入した一例
兵庫医科大学 麻酔科学講座 古畑 真有 ほか

ポスター 34

11:00 ~ 11:40

[術後痛（急性～遷延性）6]

座長：田中 克哉（徳島大学大学院医歯薬学研究部 麻酔・疼痛治療医学分野）

- P34-1 Comparison of postoperative pain between general and regional anesthesia in elderly patients undergoing shoulder surgery
Korean Pain Society, Republic of Korea HeeYong Kang
- P34-2 ポリドカノールによる静脈奇形硬化療法後術後痛に対し神経ブロックを併用した1例
久留米大学医学部 麻酔学講座 藤田 太輔 ほか
- P34-3 光免疫療法の術後疼痛管理のために鎮静を行った症例
金沢医科大学病院 青木 昇太 ほか
- P34-4 異なるオピオイド鎮痛薬の術後鎮痛効果と有害事象に関する検討
明石医療センター 山崎 翔太

ポスター 35

11:00 ~ 11:40

[带状疱疹関連痛・带状疱疹後神経痛 3]

座長：信太 賢治（昭和医科大学横浜市北部病院 麻酔科）

- P35-1 带状疱疹関連痛患者における治療奏効関連因子の後方視的コホート研究
長崎大学病院 麻酔科 吉崎 真依 ほか
- P35-2 ガバペンチノイドのみが投与されていた急性期の带状疱疹関連痛の3症例
和歌山県立医科大学 医学部 麻酔科学教室 中松 和海 ほか
- P35-3 带状疱疹後神経痛発症に対する患者背景と受診時期の検討
国立国際医療センター病院 武田 昌子
- P35-4 带状疱疹後神経痛に対する星状神経節への近赤外線照射の有用性について
金沢市立病院 山田 秀治

ポスター 36

11:00 ~ 11:50

[神経障害性疼痛 2]

座長：滝本 佳予（市立豊中病院 麻酔科）

- P36-1 DPP-4 阻害薬使用とオキサリプラチン誘発性末梢神経障害の関連
岐阜大学医学部附属病院 中村 好美 ほか
- P36-2 腰部脊柱管狭窄症とその他の脊椎脊髄疾患での髄液中機能性脂質プロファイルの違い
東京大学医学部附属病院 麻酔科・痛みセンター 須藤 佳華 ほか

- P36-3 原因不明の肋間神経痛が椎体骨棘骨折に由来すると考えられた一例
近畿大学病院 作間 里沙 ほか
- P36-4 肋間神経ブロックを契機に胸椎圧迫骨折の診断に至ったびまん性特発性骨増殖症の一例
日本生命病院 高見 理恵 ほか
- P36-5 Altered functional brain connectivity in postherpetic neuralgia and its association with neuropathic pain: a resting-state fMRI graph-theoretical study
Korean Pain Society, Republic of Korea Daeseok Oh ほか

ポスター 37

11:00 ~ 11:50

[腰痛（腰下肢痛）2]

座長：竹島 直純（オアシス第一病院 麻酔科）

- P37-1 腰椎椎間関節造影時に対側椎間関節が造影された症例 = 岡田空間の臨床的意義 =
牧港クリニック 平良 豊 ほか
- P37-2 仙腸関節障害および股関節障害に対する骨盤ベルトの使用経験
順天堂東京江東高齢者医療センター麻酔科 中村 かな ほか
- P37-3 腰椎椎間板ヘルニアの部位・形態と神経ブロック治療効果の関連：後ろ向き研究
順天堂大学医学部附属練馬病院 秋本 真梨子 ほか
- P37-4 陈旧性椎体圧迫骨折患者における硬膜外造影の特徴と反復硬膜外ブロックによる変化
国立病院機構名古屋医療センター 横山 幸代 ほか
- P37-5 神経ブロックによる経過観察後に腰椎黄色靱帯内病変が消失した 1 例
医療法人社団 親和会 京都木原病院 岩下 英紀

ポスター 38

11:00 ~ 11:50

[がん疼痛 4]

座長：山川 真由美（済生会山形済生病院）

- P38-1 巨大後腹膜脂肪肉腫に対する疼痛管理を行った 1 症例
弘前大学大学院医学研究科 地域侵襲制御医学講座 木村 太 ほか
- P38-2 菌状息肉症の処置時の痛みに対し、主科と連携のもとオピオイド持続静注を導入した一例
和歌山県立医科大学 医学部 麻酔科学教室 角南 昇吾 ほか
- P38-3 くも膜下鎮痛法によりけいれん発作が誘発されたと考えられた転移性脳腫瘍の一例
埼玉協同病院麻酔科／東京警察病院 稲野 千明 ほか
- P38-4 レミフェンタニルから持続性オピオイドへの移行の工夫：長期オピオイド使用患者 2 症例
琉球大学病院麻酔科 渡慶次 さやか ほか
- P38-5 高用量のオピオイド使用中患者の周術期管理に際しオピオイドスイッチングを行った 1 例
伊勢崎市民病院麻酔科 阿部 夏帆 ほか

[慢性疼痛 3]

座長：中村 清哉（琉球大学医学部麻酔科学講座）

P39-1 尾骨痛に効果を示した仙骨裂孔レベルでの S5/ 尾骨神経ブロック：3 症例報告

社会医療法人鴻仁会 岡山中央病院 小林 浩之 ほか

P39-2 大学病院と保険外リハビリ施設の連携により実現した運動療法介入の一例

やまがたコンディショニングルーム 佐藤 治 ほか

P39-3 高齢男性の慢性痛と介護保険

横浜市立大学附属市民総合医療センター ペインクリニック内科 西岡 浩子 ほか

P39-4 演題取り下げ

[手術療法]

座長：佐藤 仁昭（兵庫県はりま姫路総合医療センター）

P40-1 腰椎椎間関節嚢腫に対する経皮的嚢腫蒸散術（FCA）の症例集積研究

井福ペインクリニック 井福 正貴

P40-2 PainVision は手根管症候群手術後疼痛改善を予測し得るか

横浜市立大学大学院医学研究科・医学部 脳神経外科学 田中 貴大

P40-3 Granulation tissue sheath を用いた SCS リード再留置術

亀田総合病院 江口 大樹

P40-4 当院における Racz カテーテル法（硬膜外腔癒着剥離術）の実際

医療法人宏徳会 安藤病院 平塚 寿恵 ほか

P40-5 椎間板造影で症状に一致した放散痛は経皮的髄核摘出術の効果予測に有用か

仙台ペインクリニック 田中 荘 ほか

P40-6 高齢者の腰椎椎間板ヘルニアに対し内視鏡下腰椎椎間板摘出術を行った 3 症例の検討

NTT 東病院関東病院 上島 賢哉 ほか

[高周波熱凝固療法・パルス療法 2]

座長：東 俊晴（埼玉医科大学病院麻酔科）

P41-1 ガラス片による脛骨神経損傷に対して後脛骨神経パルス高周波が奏功した症例

獨協医科大学医学部麻酔科学講座 林 陽太 ほか

P41-2 難治性吃逆に対する予防療法として横隔神経パルス高周波法を施行した一例

大阪大学大学院医学系研究科 麻酔・集中治療医学教室 和田 紋奈 ほか

P41-3 COVID-19 罹患後ニューロパチーによる足底部痛に脛骨神経 PRF が奏効した一例

東京女子医科大学病院麻酔科・ペインクリニック科 黒田 真由美 ほか

P41-4 下腿切断後の断端痛のコントロールに難渋した一例

ポスター 42

11:00 ~ 11:50

[合併症・偶発症 2]

座長：西山 隆久（余市Kクリニック）

- P42-1 糖尿病合併の帯状疱疹関連痛に対して持続硬膜外ブロック施行中に発症した硬膜外膿瘍
福岡山王病院 中山 昌子 ほか
- P42-2 帯状疱疹関連痛に行った持続硬膜外カテーテル先端で脊髄硬膜外血腫が生じた一症例
京都府立医科大学 麻酔科学教室 松尾 佳那子 ほか
- P42-3 硬膜外麻酔時に起きた下肢電撃痛に対し脛骨神経パルス高周波法が有効であった 1 例
医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 長田 美保 ほか
- P42-4 持続硬膜外鎮痛中に遅発性くも膜下注が疑われた 1 例
独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター 麻酔科 首藤 聡子 ほか
- P42-5 神経性食思不振症に伴うビタミン K 欠乏により神経ブロック後に紫斑を認めた一症例
奈良県立医科大学 麻酔科学教室 河田 大輝 ほか

ポスター 43

11:00 ~ 12:00

[痛みの評価・診断法]

座長：中島 芳樹（浜松医科大学 麻酔・蘇生学講座）

- P43-1 線維筋痛症患者における気象条件と疼痛構成要素の関連：ペインビジョン®による解析
京都大学医学部附属病院 麻酔科 川本 修司 ほか
- P43-2 慢性口腔顔面痛の治療効果に関連する心理社会的因子の探索
大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 歯科／岡山大学歯学部 川瀬 明子 ほか
- P43-3 疼痛感受性に伴う主観的痛みと生理反応の乖離：心理社会的因子との関連
株式会社国際電気通信基礎技術研究所 岸本 千恵 ほか
- P43-4 パーキンソン病に合併した前皮神経絞扼症候群の発症から介入までの期間と要因の解析
国立病院機構 大阪刀根山医療センター／
大阪大学大学院医学系研究科 生体統御医学講座 麻酔・集中治療医学教室／
医療法人社団岐黄会 西本クリニック 松岡 由里子
- P43-5 PROMIS 処方鎮痛薬不適正使用簡易版のカットオフ：低オピオイド環境での検討
順天堂大学大学院医学研究科 疼痛制御学／
順天堂大学医学部 麻酔科学・ペインクリニック講座／
順天堂大学 革新的医療技術開発研究センター 山田 恵子 ほか
- P43-6 当院外来患者における疼痛部位別の心理社会的要因の比較
寺田痛みのクリニック／聖隷クリストファー大学大学院 白木 捷斗 ほか

〔緩和ケア 2〕

座長：白川 賢宗（獨協医科大学 麻酔科学講座）

- P44-1 臨床倫理的介入による治療法選択の意思決定が最善に繋がった肺がん患者の一症例
春日部市立医療センター 麻酔科 世戸 克尚 ほか
- P44-2 在宅緩和ケアに移行後の膵臓がん患者に腹腔神経叢ブロックを施行した症例
福島県立医科大学 石堂 瑛美 ほか
- P44-3 短期予後かつ意思確認困難な終末期がん疼痛患者に対するくも膜下鎮痛法の 1 例
九州中央病院 麻酔科 山田 千晶 ほか
- P44-4 腰痛増悪を契機に病勢進行が判明した盲腸がんの一例
日本医科大学付属病院 麻酔科・ペインクリニック 保利 陽子 ほか
- P44-5 腰部脊柱管狭窄症に対し硬膜外ブロックを行い、前立腺癌放射線治療を完遂した一例
日本生命病院 麻酔・緩和医療科 日野 未来 ほか

〔臨床－その他 3〕

座長：波多野 貴彦（石切生喜病院）

- P45-1 右上腕部痛により発見された三角筋内神経鞘腫の 1 例：超音波検査の診断的有用性
JA 長野厚生連 佐久総合病院 深澤 正之 ほか
- P45-2 長期間ブプレノルフィン貼付剤（BTDS）を使用中の患者における疼痛管理の検討
宮崎県立宮崎病院 門田 瑤子 ほか
- P45-3 COVID-19 ワクチン接種後に生じた慢性疼痛の検討
広島大学病院 麻酔科 大月 幸子 ほか
- P45-4 神経ブロック治療期間に脊髄空洞症を診断した 1 例
医療法人伯鳳会 東京曳舟病院 / 医療法人社団福寿会 福寿会病院 三浦 邦久

〔頭痛・顔面痛・三叉神経痛・舌咽神経痛 4〕

座長：矢部 充英（大阪公立大学大学院医学研究科麻酔科学講座）

- P46-1 アミトリプチリン塩酸塩により疼痛緩和を認めた口腔灼熱痛症候群の一例
明海大学歯学部病態診断治療学講座歯科麻酔学分野 大野 由夏 ほか
- P46-2 痛む部位と異なる箇所トリガーポイント注射し、診断・治療した顎関節症の 1 例
岩手医科大学附属病院麻酔科 水間 謙三 ほか
- P46-3 明確な発症契機を有する口腔顔面痛の原因が脳腫瘍であった 2 例
富山大学附属病院 清水 美彩子 ほか
- P46-4 未破裂脳底動脈瘤により舌痛を呈した一例
ふなこし眼科ペインクリニック 船越 多恵 ほか

P46-5 三環系抗うつ薬と頭長筋内局所麻酔薬注入の併用が奏功した耳痛の1例

浜松医科大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科 鈴木 興太 ほか

ポスター 47

14:50 ~ 15:30

[带状疱疹関連痛・带状疱疹後神経痛 4]

座長：大納 哲也（鹿児島市立病院麻酔科）

P47-1 短期間に再発した異分節带状疱疹を契機に未診断 HIV 感染が判明した難治性带状疱疹後

慶應義塾大学医学部 麻酔学教室／慶應義塾大学病院 痛み診療センター 加藤 英恵 ほか

P47-2 带状疱疹患者の転帰と通院期間に関する単施設後ろ向き研究

信州大学医学部麻酔蘇生学教室 相場 一馬 ほか

P47-3 带状疱疹関連痛に対して眼窩上神経パルス高周波法が有効であった2症例

地方独立行政法人 公立甲賀病院／滋賀医科大学医学部附属病院 竹内 慎弥 ほか

P47-4 带状疱疹後神経痛に対する運動療法の併用効果：シングルケースデザインによる検討

医療法人豊誠会 牧港クリニック リハビリテーション科／
神戸学院大学大学院 総合リハビリテーション学研究科 運天 優拓 ほか

ポスター 48

14:50 ~ 15:30

[頸肩 upper limb 痛]

座長：大岩 彩乃（東京慈恵会医科大学附属病院／あびこ痛みのクリニック）

P48-1 頸椎症性神経根症状に類似した筋・筋膜性疼痛に僧帽筋ハイドロリリースが著効した一例

獨協医科大学さいたま医療センター ト部 一弘 ほか

P48-2 当院における手指変形性関節症に対する動脈注射治療の有効性についての検討

公益財団法人 操風会 岡山旭東病院 西田 静香 ほか

P48-3 Optimal cut-off score for diagnosing carpal tunnel syndrome with the transverse carpal ligament thickness

Department of Anesthesiology and Pain Medicine,
Catholic Kwandong University of Korea College of Medicine,
International ST. Mary's Hospital, Republic of Korea Young Uk Kim

P48-4 頸部痛に対して脳脊髄液減少症が疑われたが集学的痛み治療により著明に改善した一例

横浜市立大学附属市民総合医療センター 高橋 奈央 ほか

ポスター 49

14:50 ~ 15:40

[腰痛（腰下肢痛）3]

座長：萩原 信太郎（鹿児島大学麻酔科ペインクリニック）

P49-1 受験や母の末期癌での心的ストレス関与が推察される若年者腰痛への多角的治療の奏功例

東京都立多摩総合医療センター 江村 彩 ほか

P49-2 演題取り下げ

- P49-3 腰椎椎間板造影関連因子が椎間板変性に与える長期的影響：MRI 縦断解析
仙台ペインクリニック 小橋 芳紀 ほか
- P49-4 膨隆を伴わず線維輪に高信号域を認める腰下肢痛に対し椎間板造影が有効であった一例
NTT 東日本関東病院 高岡 春花 ほか
- P49-5 椎体骨折超急性期における疼痛調節機能と心理的因子の乖離：症例集積研究
石川病院 リハビリテーション部／神戸学院大学 総合リハビリテーション学部 堂北 絢郁 ほか

ポスター 50

14:50 ～ 15:30

[がん疼痛 5]

座長：伊原 奈帆（慶應義塾大学）

- P50-1 交番磁界治療器エイト（AT-04）の膀胱マウスモデルにおける疼痛緩和効果
日本大学医学部麻酔科学系麻酔科学分野 板谷 朋亮 ほか
- P50-2 頭頸部がんの化学放射線治療におけるオピオイドスペアリングアプローチの検討
市立函館病院 山崎 裕
- P50-3 上咽頭癌治療中に発症した有痛性三叉神経ニューロパチーの 1 症例
東北大学病院麻酔科／東北大学病院緩和医療科 鈴木 潤 ほか
- P50-4 Botulinum toxin injection via a right retrocrural approach for persistent abdominal pain in a cancer survivor
Korean Pain Society, Republic of Korea Jeongsoo Kim

ポスター 51

14:50 ～ 15:30

[がん疼痛 6]

座長：島田 宣弘（水戸赤十字病院 緩和ケア内科）

- P51-1 内臓痛に対する腹腔神経ブロックの適応と限界 — 進行がん 2 症例の検討
KKR 札幌医療センター 瀧川 千鶴子 ほか
- P51-2 がん性疼痛に対して腹腔神経叢ブロックを行った 10 症例の治療成績
大津赤十字病院 井手山 理湖 ほか
- P51-3 神経ブロックを含む集学的治療により疼痛コントロールを行った膀胱がんの一症例
市立釧路総合病院 宮本 奈穂子 ほか
- P51-4 がん性と非がん性の要因による腰部神経根症の診断的治療に神経ブロックが奏功した一例
順天堂大学医学部附属順天堂医院 麻酔科・ペインクリニック 太田 浄 ほか

ポスター 52

14:50 ～ 15:30

[慢性疼痛 4]

座長：松本 知之（近畿大学医学部麻酔科学講座）

- P52-1 うっ滞性皮膚炎に強い表在痛と感作が示唆された一例
兵庫県立尼崎総合医療センター 尾田 聖子

- P52-2 鍼灸・ラジオ波・ファシアリリース・トリガーポイントの鎮痛効果と持続性の比較
鍼灸院 Lapis Three 西村 美緒 ほか
- P52-3 心理的要因が両下肢痛増悪に関与したと考えられた 1 例
名古屋市立大学大学院医学研究科 麻酔科学・集中治療医学分野／
名古屋市立大学病院 いたみセンター 加藤 利奈 ほか
- P52-4 偶発的脊髄くも膜下ブロックにより長期間鎮痛効果が持続した線維筋痛症患者の 1 症例
香川大学医学部附属病院 麻酔・ペインクリニック科 築瀬 賢 ほか

ポスター 53

14:50 ~ 15:40

[子供の痛み]

座長：間嶋 望（大阪医科薬科大学 医学部 麻酔科学教室）

- P53-1 背景因子のある小児慢性疼痛患者でクロミプラミン投与中に賦活症候群が疑われた一例
兵庫医科大学麻酔科学講座 宮本 和徳 ほか
- P53-2 臨床心理士兼住職を含む多職種関わったこどもの慢性疼痛症例
伊勢崎市民病院 山路 純平 ほか
- P53-3 小児慢性痛外来開設と受診患者の傾向
名古屋市立大学大学院医学研究科 麻酔科学・集中治療医学分野／
名古屋市立大学病院 いたみセンター 徐 民恵 ほか
- P53-4 前皮神経絞扼症候群に対し小建中湯が有効であった 1 症例
島根大学医学部附属病院麻酔科 蓼沼 佐岐 ほか
- P53-5 当院における過去 5 年間の痛み治療を行った未成年患者の振り返り
金山ペインクリニック 川瀬 守智

ポスター 54

14:50 ~ 15:40

[難治性疼痛 2]

座長：権 哲（済生会滋賀県病院疼痛（ペインクリニック）・緩和ケア科）

- P54-1 原因不明の体幹部神経ニューロパチーによる難治性疼痛の 1 症例
一般財団法人住友病院 濱田 拓 ほか
- P54-2 右臀部痛のため子宮全摘手術を受け紹介された仙腸関節障害が疑われる患者の 1 例
筑波記念病院 田島 啓一 ほか
- P54-3 運動負荷で増悪する慢性疼痛患者に対する治打撲一方の使用経験
山形大学医学部附属病院 飯澤 和恵 ほか
- P54-4 ヘバーデン結節との鑑別を要した乾癆性関節炎の一例
NTT 東日本関東病院 ペインクリニック科 岡田 寿郎 ほか
- P54-5 COVID-19 の罹患後症状に対しリハビリテーションと漢方薬が有効であった 1 症例
旭川ペインクリニック病院 原田 修人 ほか

[神経ブロック療法 3]

座長：樋田 久美子（長崎大学病院麻酔科）

- P55-1 大腿骨頸部骨折後の股関節部痛・関連痛に閉鎖神経股関節枝高周波熱凝固が奏効した 1 例
滝川市立病院麻酔科 石岡 慶己
- P55-2 壊疽性膿皮症による下腿潰瘍に対し超音波ガイド下持続坐骨神経ブロックを行った 1 症例
自治医科大学 篠原 貴子 ほか
- P55-3 前皮枝絞扼症候群と特発性肋間神経痛を合併した症例
伊勢崎市民病院麻酔科 源馬 崇成 ほか
- P55-4 X 線透視下脊柱起立筋面ブロックを施行した 3 症例の検討
奈良県立医科大学附属病院 ペインセンター／奈良西部病院 西井 世良 ほか

[電気刺激療法]

座長：山口 忍（よしむらペインクリニック）

- P56-1 特発性慢性膵炎による内臓痛に closed-loop 脊髄刺激療法が奏功した 1 症例
九州大学病院 麻酔科蘇生科／自衛隊福岡病院 麻酔科 山田 菜恵子 ほか
- P56-2 刺激リード留置後に急性複脊髄合性局所疼痛症候群（CRPS）を発症した一例
富山県リハビリテーション・こども支援センター 中島 良夫
- P56-3 脊髄刺激療法（SCS）における調整時間の実態と影響因子の分析
埼玉協同病院 市川 宗賢 ほか
- P56-4 当院での脊髄刺激療法におけるクローズドループシステムの使用に関する傾向分析
藤田医科大学岡崎医療センター ME 管理室 今泉 諒太 ほか
- P56-5 脊髄刺激療法 SCS が有効であった前皮神経絞扼症候群 ACNES の 2 例
福岡大学病院 畠中 麻衣 ほか

[高周波熱凝固療法・パルス療法 3]

座長：服部 政治（医療法人徳洲会 中部徳洲会病院）

- P57-1 演題取り下げ
- P57-2 遅発性術後癱瘓部痛に対し、超音波ガイド下腸骨鼠径神経パルス高周波法が奏功した一例
順天堂大学医学部附属順天堂医院 廣瀬 友基 ほか
- P57-3 A Radiofrequency Ablation for Failed Back Surgery Syndrome using Multi-tined RF cannula : A Case Report
Korean Pain Society, Republic of Korea Byunghun Min

P57-4 膝神経に対する冷却化高周波熱凝固と従来の高周波熱凝固との手技の比較

明野中央病院 高谷 純司

ポスター 58

14:50 ~ 15:30

[心理療法（認知行動療法・その他）2]

座長：野村 有紀（神戸大学医学部附属病院麻酔科）

P58-1 慢性疼痛患者の個別性を重視した心理学的介入効果の検討

富山大学学術研究部医学系整形外科・運動器病学講座／富山大学附属病院痛みセンター 水上 祐子 ほか

P58-2 学習プレッシャーと疾病利得により難治化した小児慢性頭痛の一症例

仙台ペインクリニック 藤原 航太 ほか

P58-3 慢性疼痛事例での行動分析に基づいた心理教育：プレミナリー報告：依存性薬物の減薬

三重大学医学部附属病院 麻酔科 横地 歩 ほか

P58-4 触覚刺激併用表情筋運動とセルフマネジメントで改善を認めた耳下腺腫瘍術後疼痛

横浜市立大学市民総合医療センター ペインクリニック内科 浅枝 まり子 ほか

ポスター 59

14:50 ~ 15:50

[合併症・偶発症 3]

座長：田代 章悟（前原総合医療病院ペインクリニック内科）

P59-1 当院における脊髄刺激装置埋込術の術後感染例についての検討

宏潤会 大同病院 NP 科／宏潤会 大同病院 整形外科 丹羽 甲之介 ほか

P59-2 腰椎椎間関節ブロック後に硬膜外血腫を生じた 1 症例

山口大学大学院医学系研究科麻酔・蘇生学講座 松尾 綾芳 ほか

P59-3 Vertebral body stenting 術後の遺残腰痛に関する因子の検討

西能病院 竹生 浩人

P59-4 脊髄くも膜下麻酔後の硬膜穿刺後頭痛に四肢機能性障害を合併した 2 症例

住友病院 室田 理恵 ほか

P59-5 高齢者の傍脊椎ブロック：術後低血圧に関する硬膜外鎮痛法との比較検討

聖マリア病院 麻酔科 國崎 真智子 ほか

P59-6 Risk Factors and Population-Level Incidence of Deep Spinal Infection after Outpatient Epidural Injections

Korean Pain Society, Republic of Korea Seungpyo Nam

[臨床－その他 4]

座長：原田 秋穂（洛和会音羽病院 緩和ケア内科）

P60-1 慢性疼痛診療におけるサードプレイスとしての、クリニック併設カフェの報告

ひよしペインクリニック 小寺 志保 ほか

P60-2 超音波下脊柱管ブロックにおける穿刺点・穿刺角度再現のための十字型レーザーの利用

獨協医科大学埼玉医療センター麻酔科 松山 周世 ほか

P60-3 Longitudinal Drivers of Pain in South Korean Adults: A 5-Year GEE Analysis of Korea Health Panel Survey Data

Korean Pain Society, Republic of Korea Hangaram Kim

P60-4 手術困難な腕神経叢神経鞘腫による疼痛に対し高周波パルス療法を施行し有効だった症例

獨協医科大学埼玉医療センター麻酔科 大沢 亮介 ほか